

トークン(印/証拠)

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1963年09月01日 午前

1 どうぞおかけ下さい。皆さん、おはよう!今朝、主の礼拝に居られてうれしいです。また戻ってきます…私たちが戻ってくるかどうか分かりませんでした。主が道を与えられたので、今日の礼拝に戻りました。今、私たちが今日、今朝、この日曜学校のレッスンで、みことばによって素晴らしい時があることを期待しています。そして今夜、再びコミュニオンサービスが続く癒しの礼拝となります。

2 そして今、私たちは赤ちゃんの献身をすると、私は信じています…ネヴィル兄弟はちょうど誰かの赤ちゃんを献身するために連れてきていると言っていました。そして、もし彼らがこの時に赤ちゃんを連れてくるなら、それから。そして、私たちの兄弟は、オルガンまたはピアノの場所に居続けて下さい。そして、赤ちゃんを連れてきてください。私たちは献身の礼拝をして。それで、私たちはできるだけ早く、みことばにすぐに入ることができます。

なぜなら、私たちは御言葉に従うことを好むからです。それが主なことです。主の御言葉に正確に時間を割いてください。ですから、今日ここで皆様とお会いでき、そしてこの礼拝をする機会にとっても感謝しています。

3 私は間違っていたに違いありません。大丈夫です、姉妹。私—私—私はそこにあつたと思っていました。たぶんそれは間違いです。わかりました。さて、あなたに感謝します、まったく同じようにです。たぶんこれは、誰か他の人や他の誰かを介してやって来たと思います、そしてそれはある意味難しいのです。

さて、皆さん気分は良いですか?[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]…?…神を賛美しましょう!

[兄弟ネヴィルが言います「ここに彼らが上がってきます。」—編集。]さて、そうです、ここに小さな子どもたちがいます。申し訳ありません。ごめんなさい。大丈夫、来られますか、長老。[「はい。」]

さて、なんと二人の、素敵で小さな女の子たち、小さな茶色い瞳の女の子たち!えっ?それはきれいです。彼女の名前は?ここを見て![母親が「ジェニファー・リー」と言います。—編集。]ジェニー?[「ジェニファー・リー。」]ジェニファー・リー。姓は何ですか?[「セプト。」]セプト。リー姉妹、どこから来られましたか?[「イリノイ州ベルサイユ。」]イリノイ州ベルサイユ。なんて素敵なことでしょう。

4 さて、聖書の中で。さて、通常、彼らは子供たちにバプテスマを施すなどしています。子供たちが若すぎるために、まだ罪を犯していないので、私たちは子供たちにバプテスマを施すことを信じていません。しかし、私たちは子供たちを主に捧げることを信じています。今、長老と私は小さな赤ちゃんに手を置きます。ジェニー、と言いますか?[ネヴィル兄弟が「ジェニファー」と言います。—編集。]ジェニファー。よし

頭を下げましょう。

天のお父様、今朝、私たちはジェニファーと呼ばれるこの小さな女の子をあなたのもとに連れてきています。母親と愛する人たちが長い距離を彼女を主に捧げるために連れてきました。私たちはあなたがあなたの時代にそのような小さな子供たちにあなたの手を置いたことを知っており、そして「幼な子らをそのままにしておきなさい。わたしのところに来るのをとめてはならない。天国はこのような者の国である」と言われました。さて、私たちは彼女を奉仕の人生のためにイエス・キリストの御名によってあなたに捧げます。アーメン。

5 他の女の子の名前は何か?[母親は「コニー・リン」と言います。—編集。]コニー・リン。いいでしょう、小さなコニー、あなたは私をちょっと小さく感じさせます。なあに、怖いのかな?ああ、うまく行かないかもしれないと思いますが、おかあさん。よし

頭を下げましょう。

主イエス様、その母親が今朝、この小さなコニーを私たちに全能者へ献身するための礼拝に連れてきました。あなたは彼女が育てるためにこの子供を与えられました、そして彼女は小さな妹と一緒にあなたに連れてきました。天のお父様、憐れみ深くあられるよう祈り求めます。その家族を祝福してください。その小さな少女を祝福してください。私たちが彼女に手を置くとき、イエス・キリストの御名によって、私たちは奉仕の人生のためにあなたに彼女を捧げます。アーメン。

神の祝福がありますように。そしてあなたのそこにいる小さな子供達にも。

すごい、今日はたくさんの小さな赤ちゃんがいます!

6 小さな男の子の名前は何ですか？[母親は「ジョエル・リー・ワトソン」と言います。— 編集。]ジョエル・ワトソン。「ジョエル・リー。」ジョエル・リー・ワトソン。なんて立派な男の子、大きな大きな青い目！素敵だ！あなた方皆さんはどこから来られましたか？[「ジョージア州イーストマン。」]ジョージアから。「はい。」あなたは南部出身だと思っていました。知らなかった…[「まあ、私の母はティフトンの周りにいます。そのあたりです。」]ああ、そうです。ああ、こんにちは！これは素晴らしいジョージア州の少年ですよ？大丈夫ですはい、とても立派ですね。彼は話すこともできます。出来るんですか？

頭を下げましょう。

天のお父様、私たちはこの最愛の小さな男の子を連れてきています。母親と父親が彼らの結びつきに関してここに立っているからです。あなたは彼らが育てるためにこの小さな男の子を与えました、そして彼らはあなたにその子を戻すために連れてきています。これは、子供のために祈っていた古のハンナのように、美しい状況です。そして—そして神は彼女に子供を与え、そして彼女はその子を神の神殿に献身するために連れ戻しました。この小さな男の子があなたのしもべとなり、父と母が祝福され、それを育てる健康と力を持てますように、認めて下さい、主よ。そして、長く幸せな人生を送って、私たちがあなたに献身するように、イエス・キリストの御名によってあなたのしもべになることができますように。アーメン。(祝福がありますように!)そして、彼を立派な人におそらくサムエルのようなもう一人の小さな預言者としてください。

7 今ここに二人の元気な男の子がいます。何と素晴らしい！そのうちの3人、そして？まあ、それは家族全員です。あなたの名前は？[少年は「マイケル」と言います。]マイケル。そしてあなたは？[もう一人の男の子は「ポール」と言います。]ポール。なんて素晴らしい名前でしょう！そしてあなたは？[少女は「デビー」と言います。]デボラ。それは本当に素敵です。マイケル、ポール、デボラ。そして、あなたの姓は何ですか？[父親が「エリス」と言います。]エリス？「はい。」さて、それは強力で立派な小さな家族だと、つげさせてください。

ご存知のようにそのような小さな子供達を見ると、私はいつも小さな男の子だった時に戻らされます。そして今、古いことわざがこう言っているのはご存知ですが、「彼らは今あなたの足で踏みつけ、後であなたの心で踏みこむ」しかし、私たちは彼らを主に捧げるときはそうではないと思います。私たちにはここで責任があるのです、そして神はあなたの手でこの子たちを置かれました。彼はあなたから説教者を作りました。私はいつも女性の説教者について話してきました、しかし、すべての母親は説教者です。お父さんが働いている間に、これらの小さな子供達を正しく育てるために彼女の会衆はここにいるのです。そして、あなたには責任があります。神があなたがた両方を祝福されますように。あなたには素敵な小さな家族があります。

8 私たちの天のお父様、私たちは小さなマイケルと一緒に来て、最初に生まれたように見えます。献身の内に、我々の手を彼の上に置きイエスキリストに捧げます。あなたがこの子を彼らの内に置かれたので、彼の家族は彼らの小さな家族を連れて献身するためにきました。彼らはあなたの助けなしでは彼らが彼らが不十分であることを知っています。

さて、私はここに小さなマイケルをイエス・キリストの御名で奉仕の人生のためにあなたに捧げます。同様に、私たちは小さなポールに手を置き、神の栄光のための奉仕の人生のために、彼の人生をイエス・キリストに捧げます。そして、小さなデボラに、彼女に手を置きました、父よ、献身にあたり、小さな子供たちに彼の手を置いたイエス・キリストを記念して、こう言いました。「幼な子らをそのままにしておきなさい。わたしのところに来るのをとめてはならない。」このちいさな女の子の命が神の御国で祝福されますように。

その父と母を祝福してください、そして彼らが子供たちが神に仕えているのを見るために、彼らが長く幸せな人生を送れますように。イエスキリストの御名によって彼らをささげるにあたり、これらの祝福を神の栄光のために求めます。アーメン。

神の祝福を！神の祝福を！あなたがたは素敵な小さな家族ですね。はい。

9 なんと…私が考えている事を知っていますか？小さな女の子達は、私が小さな男の子だったときよりもきれいになりました。はい、そうです。なんてすごい大きなかわいらしい目！彼女の名前は？[母親が「ジョアンナ」と言います。— 編集。]ジョアンナ。そして、あなたの姓は…[父が「ブレア」と言います。]ブレア、ジョアンナブレア。そこを振り返ってみて、彼女は人形みたいですよ？はい、そうです。ジョアンナ、元気？少し恥ずかしがり屋のジョアンナ、ちょっと恥ずかしがり屋。可愛い小さな子。

頭を下げましょう。

私たちの天のお父様、このブレア家は彼らの結びつきによって、この小さなジョアンナと言う賜物を持つ

ことになりました。そして分かっているように時がわるくなっているのです、悪魔はいたるところに居て、特にこれらの小さな女の子たちに襲い掛かろうと手を伸ばしています。そして、彼らは彼女を正しく育てるには不十分であることを知っています。そして、彼らは彼女が正しく育て、あなたの僕となることを望んでいます。そして、彼らはあなたをたたえるためにこの小さな女の子を育てています。そして今、彼らは彼女をあなたに献身するために連れてきました。私たちは小さなジョアンナ・ブレアを神の国に捧げ、神の栄光のためにイエス・キリストの御名で彼女に手を置きます。アーメン。

ブレア兄弟、神があなたを祝福しますように。主はあなたと共におられます。

10 おはようございます! [父親が「おはよう!」と言います。— 編集。]なんて立派な男の子でしょう! ねえ、元気ですか? ええと、すごい、こちらの方向に向けた方がより良く見えるでしょう。はい、そうです。素敵で、かわいらしい、小さな頭とそれに合う顔。ねえ? 彼の名前は? [「ダニエルマーク。」]ダニエルマーク。そしてあなたの姓は? [「マーク・カードム。」]カードム。[「カードム。」]カードム、ダニエル・マーク・カードム。

このあたりから来られましたか、カードム兄弟? [カードム兄弟「今、メルケルクの街。」]tと言います— 編集。]はい、そうです。出身地は? [「私はももとはニューヨーク州出身です。】]ヤンキーのニューヨーク州ですね。[「はい。」]まあ、それは素晴らしい州です。そこに私の知っている数人の人達が住んでいます。私の叔父はプラッツバーグに住んでいます。ああ、私はニューヨークでとても楽しんだ。私の次の集会で、ニューヨーク市、そのストーン教会に行きます。よし

さて、彼の名前はマークだと言いましたか? [父親は「ダニエル・マーク」と言います。— 編集]ダニエル・マーク、なんて立派な男の子!

頭を下げましょう。

イエス様、私たちはあなたに小さなダニエル・マークを彼の命をあなたへの献身に捧げるために連れてきました。この小さな子供を神の訓戒のもとで育てるために、父と母の手に渡されました。そして、彼ら自身が不十分であることを知っているので、主よ、あなたがその命を祝福するようにとあなたに連れてきました。そして、今、私たちが生きているこの時代が邪悪であることを知っています。私たちはこれらの小さな子供達を見ていて、明日何が起こるかを知りませんが、それが何であれ、私たちは彼らがあなたの手の内にいることを信じています。私たちはこの小さな男の子に手を置き、イエスの御名によって、神の御国での奉仕の人生のために、あなたに彼の人生を捧げることを祈ります。アーメン。

神があなたを祝福しますように、兄弟。彼は立派な男の子です。そして、神の祝福を、小さなマーク。
ああ…彼らの中に入れて、彼らを連れてきて、
罪の畑から彼らを連れて来て下さい、
ああ、彼らを連れてきて、彼らを連れてきて、
小さな子供たちをイエスに連れて来てください。

すばらしい! 姉妹、ありがとうございます。

11 ここに今いる中で先週の日曜日に祈られ、その結果癒されたと感じている人は何人くらいいますか? 祈られた方たち手を上げてください。ああ、すごい、ここを見てください、ほとんどすべての人。

[ネヴィル兄弟が「ハレルヤ! それは素晴らしいことではありませんか! 神を褒め称えよう! 私はそれを一週間ずっと聞いていました。」]tと言いました — 編集。]はい、そうです。私も聞きました。私はただ座って聞きたいだけです。

わかりました、何かが起こっています、それについては後でお話します。さて、今、それは輝かしくて素晴らしいです。そして、もし私たちが…それについて他の集会で話す予定です。いつか。それは始まったばかりで、私たちはそれをとても感謝しています。

12 そして、私は毎年そうしているように、ケンタッキー州に行ってきました。私はそこに友達の何人かといました。そして、それは完全にリス狩りではありません、そしてあなたはそれを知っています、ほら。

ですから、私たちは輝かしい時間を過ごしているだけであり、主に感謝しています!

13 私は今、この集会の後で家に帰らなければなりません。そして、それから私たちは…それから、しばらくして、また集会をしにニューヨークに行く予定です。そして、もし私たちが少しの間立ち寄る機会があれば、私

私たちはこの幕屋でもう一度会うことができるならばとても嬉しいです。

そして、私はもどってきて、シュリーブポートに行くことになっています。そして、私たちは家に帰り、休日を通してここにいることを目指しています、御心ならば家族を連れて戻ります。そして -その時私がしたいのは…

それから私の集会在1月にフェニックスで予定されています。それはクリスチャンビジネスマンのためのそこでの年次総会です。そして、その約1週間または10日前に、その大きなものを借りようとしています…ジーザスネームの人びと。それはかつてガルシア兄弟でした、そしてそのスペインの兄弟はそこに素晴らしい、大きな場所を持っていました。彼らはちょうどそれを作りました。それは数千人の人々を収容する広さで、真新しく、彼らの会衆は非常に小さいです。彼らは私がいつでもそれを借りることができると言ってくれました。パノラマを眺めるだけでなく、教会全体を流れる渓谷を一周するのではなく、教会から教会に行く代わりに、1つの大きな団結した集まりにすべてを集中させると思います。そこで開くことが出来るのです。

14 そして神殿を借りることができます。私たちは今、私たちができるかどうかを調べてから、クリスチャンビジネスマンズコンベンションを開催します。それから、海外がはっきりするまで、私たちは1月、2月、3月にサウスランドを介して、南部で集会を設定しようとしています。そして、それから行きます。なぜなら、もし私たちが今始めて、アフリカに行ったら…見てください、彼らにとって、このクリスマスの時期は7月4日です。ほら、雨が降っていて、その時期にはそこに入ることができないので、そこに行くのに最適な時間はそれ以降になります。そして、私たちができるなら、ノルウェーで始めて、世界中に降りていき、アフリカで働きかけて、御心ならば最終的にそこに行きたいと思っています。

しかし、今私たちのために祈ってください。そして私たちはあなたを愛しています、そしてあなたはそれを知っています。ですから、私たちは何よりも、私たちができること、あるいは主ができると思うことさえも、大きく超過することが行われることを期待しています。

15 そして今夜、素晴らしい癒しの礼拝があると信じています。きっと…私は話をしませんが、ほんの少しです。なぜならコミュニオンをするからです。そして、約20分か30分で、私たちはプレイヤーラインをして、そしてその直後にコミュニオンをします。そして、あなたは私たちと一緒にいても大丈夫です。いてくれたら嬉しいです。閉ざされたコミュニオンはしません。それはすべての信者、すべての信者のためのものです。

そして、聖書を読む前に、ちょっと頭を下げられたらと思います。私の良き友人であるリー・バイル兄弟に、彼が私たちを祈りの言葉で導いてくれるように、神が御言葉を祝福してくれるように頼みます。バイル兄弟、それを私たちのためにしてもらえますか？

[リー・バイル兄弟が今祈る一編集]アーメン。主よ、それを認めてください。主よ、それを認めてください。主よ、それを認めてください。はい、主よ。アーメン。

16 厳粛に、敬虔に私たちはみことばに近づきます。さて、今朝、出エジプト記第12章から読み始めたいと思います。12節から始まり、12節と13節を含めます。そして今しっかりと聞いてください。そして、今夜のコミュニオンの前に、出エジプト記の全12章をお読みください。ここの11節でちょうどその旅の準備を整えて下さいそしてその旅の前のコミュニオンの為です。そして今、私たちはこれに非常に敬意をもって取り組みたいと思います。さて、12章12節。

その夜わたしはエジプトの国を巡って、エジプトの国における人と獣との、すべてのういごを打ち、またエジプトのすべての神々に審判を行うであろう。わたしは主である。

その血はあなたがたのおる家々で、あなたがたのために、しるしとなり、わたしはその血を見て、あなたがたの所を過ぎ越すであろう。わたしがエジプトの国を撃つ時、災が臨んで、あなたがたを滅ぼすことはないであろう。

主が彼の聖なる言葉を祝福して下さいますように！

17 今、私はそこからテキストを取り出したいのですが、トークン(印)を5文字の小さな単語の1つだけにします。TOKENトークン!(印)私は「印」という言葉について語りたい、この日曜学校のレッスンで教えたいのです。聖書はここで言いました、「そして、その血はあなた方にとっての印となるでしょう。」そして、「しるし」という言葉を使いたいのです。

18 今はわかりません。私が時計を見ると、そして時間が来るとき、まあ、これらは…私は多くの聖句をこ

ここに書き留めてあります。そうではない…そして、私はしばらくの間あなたと一緒にいないことが分かっているのです。そして、これが私たちの何人かにとって会う最後の時ではないことをどのように知るのですか?だから、できる限り敬虔に過ごしましょう。私はそれが難しいことは分かります。主は今、私たちにも良い朝を与えてくださいました。礼拝にとってもとにかく素敵な時です。そして今、私たちが話すすべてのものに集中してみましょう。そうすれば、そこに主があなたに知らせたいものがあれば、あなたに与えられるでしょう。

19 そして、私たちは見られるためだけにここに立っているのではありません。私たちはただ他の人が我々がどんな服装をしているかをみられるために来ることはありません。または…私たちがここに来る理由の一つは、兄弟がその祈りを祈っていること、「私たちはみことばを聞くためにここに来て、みことばが私たちのもとの来るように」です。私たちがそれを望んでいるのは、それが私たちに何かを意味する唯一のものであり、実質的になるものは何でも、それが私たちを助けるものだからです。

20 そして私たちは死にかけている人々です。すべての人間は永遠に向かっています。そして、私たちはこれだけの時間をかけて、どの方向に進むかを決定しました。そして道は私たちの前にあります。どちらの側を選択することもできます。それが彼がアダムとイブを置いたやり方であり、それが彼が私たちを置かれたやり方なのです。

21 私たちは、キリストがなければ、私たちが何をしても、私たちが人生でどれほど成功しても、すべてを完全に失ってしまったことを覚えておく必要があります。ですから、もし彼が…もし彼が楽しみにしていることのすべてであるなら、私たちはそれを受け入れず、それを大切に、そしてそれを大事にしないのであれば最も愚かな人々となるでしょう。それを受け入れるだけでなく、あなたはそれよりも大きなものに来ます。それを手に入れた後、それを取って棚に置いておいてはいけません。それは用いられることになっています。

医者に行つて薬をもらい、それを棚に置くようなものです。薬を取りに行ったら薬を飲んでください。もしあなたを悩ませている病気があり、この治療があなたを助けることになっているなら、あなたは彼があなたに与えるものをとります。そして、彼が言うようにそれを取るわけですが、時々、ほんの数分であなたがそれを与える方法で大きな違いをもたらすからです。そして、私たちがどのように知っているか…

しかし、この場合、今日、ほんの一瞬の決意が永遠の目的地を決定するかもしれません。彼があなたにそれを渡すのと同じようにそれを取りなさい。

印、「血があなたの印となるであろう」

22 さて、まず、印(トークン)とは何ですか?これは、特にここアメリカでは、英語を話す人々の間で一般的に使用されている言葉です。トークン(印)とは…本当に、辞書はトークン(印)は象徴であると言っています、それは運賃、支払われた価格の象徴です、分かりますね。それは、料金、または価格として、支払われ要求されたものなのです。

鉄道の運賃やバス路線の運賃のように。あなたが入ってあなたの運賃を購入すると、彼らはあなたにトークン(印/切符)を与えます、そしてそのトークン(印/切符)はその鉄道線にしか使うことは出来ません。そして、あなたがあなたの運賃を払ったことを示すのは、鉄道会社にとって、トークン(切符)なのです。それはトークン(印/切符)であり、他の目的のためにそれを使うことはできません。他の鉄道線では使用不可能なのです。それはその鉄道線でのみ使えるのです。そしてそれがトークン(印/切符)なのです。

23 さて、ここで私たちが話しているのは、私たちが始めているところですが、神はイスラエルに「子羊の血はあなたのための印だ」と言われました。イスラエルの子羊 屠られた子羊が、エホバが要求されたトークン(印/切符)でした。それは血でなければならぬのです。神がトークン(印/切符)を作り、それをイスラエルに与えました。そして、他のトークン(印/切符)は機能しません。それは認識されないからです。

24 世には、それは愚かものの集まりに見えます。しかし、神にとって、それが唯一の方法です。神が要求された唯一のものは、そのトークン(印/切符)なのです。それがそこになければならぬのです。そして、あなたは運賃が支払われるまでトークン(印/切符)を持つことはできません、そしてあなたは無料パスの特権が与えられたトークン(印/切符)の所有者なのです。「私は血を見ます、あなたの上を通り過ぎます。」何という時でしょう、あなた自身の中にそのパスを持っているということを知っているというすごい特権。「私は血を見たとき、あなたの上を通り過ぎます。」彼が認めるのはそれだけです。その代わりとなるものは他にありません。代用も、宗派も、何もない。それが必要です。神は言われました、「私に見えるのはそれだけです。」

彼らがどれほど正義であったか、彼らがどれほど優秀であったか、彼らがどれほどの教育を受けたか、

彼らがどのように着飾ったかに関係なく そのトークン(印/切符)が唯一のものでした。「そのトークン(印/切符)を見る時、あなたの上を通り過ぎます。」その血が、エホバの要求を満たし、それが行われたというトークン(印/切符)でした。血がトークン(印/切符)を意味していました。血がトークン(印/切符)でした。分かりますか?その命…

25 神は「あなたがそれを食べるその日、あなたは死ぬ」と言われました。そして、信者の命のために取られた代替的な命がありました。神は憐れみ深く、穢れた人の命の代わりを受け入れられました。御子が罪を犯してみことばを信じられなくなったとき、憐れみに富んだ神が代わりを創られました。そして、それはその場所を取るために何か死ななければならなかったということです。何も他のものでは出来ないのです。

26 それが、カインのリンゴや桃などがうけいれれずうまく行かなかった理由なのです。それは血を含んだ命でなければなりません。そして命は犠牲から失われました、そして今、血は神の命令が実行されたトークン(印/切符)なのです。さて、神は何を要求されましたか?命; そして血は命がなくなっていなければならぬことを示していました。それで、血は命が与えられたこと、何か死んだこと、神の要求へのトークン(印/切符)だったのです。命が与えられ、血が流されていたという事が神の要求でしたから。そしてその血は、その命が失われたことのトークン(印/切符)となるものでした。神が話されていたように動物の命が取られていなければなりません。血がそのトークン(印/切符)となっていたわけです。分かりますか?

27 信じて居る礼拝者は、そのトークン(印/切符)によって彼の捧げものとして特定されました。私はこれらの小さな引用にあまり長い時間をかけたいわけではありませんが、そのうちの1つの話で礼拝全体で話すことも出来ますが、ここでそれを止めてそれを表現したいと思います。信者は彼の捧げものと特定されなければなりません。分かりますか?もしそれがただの犠牲であり、そしてどこかに行ったなら、彼はそれを与えたのです。しかし、彼はその中で識別されなければなりません。率直に言って、彼は自分の犠牲をもって自分を特定するために、まず手をそれに置かなければなりません。そして、血は彼が血の下に立つことができる場所に置かれました。血は彼の上になければなりません。そしてそれは彼が有罪であることを証明し、無実の代理が彼に代わったことを証明したトークン(印/切符/証拠)なのです。

28 なんて美しい絵でしょう!ああ、贖われた者!ほら、正義が満たされ、神の聖なる義の要求が満たされました。そして神は、「今、私はあなたの命を要求とします」と言われました、そして、その命が罪を犯した時でした。それから、無実の代理人が代わりになりました。そしてそれは血の獣でした。リンゴや桃ではありません。それはサーパントの種(子孫)を絶対に皆に明白すべきでした、そしてそれは血だったのです。そして、この血は果実からは出ませんでした、無実の代用の生き物から出たものでした。そして、命も消え去りました。彼の場所において、血は獣が死んで血が出てきたという象徴でした。

29 そして、礼拝者が自分の上に血を塗ったところ、彼は贖いの中で識別されたことが示されました。なぜなら、彼は犠牲によって自分自身を識別し、犠牲とつながっており、血がトークン(印/切符)を意味していたからです。

なんと素晴らしいことでしょう。なんとという絵なのでしょう。それは完璧なキリストの類似なのです、まさに、今日の信者は流された血の下で、その捧げものと共に特定されているのです。まさにそれ以上に完璧になりえません。そして、どのようにそのキリストは、動物ではなく…ほら、動物は死にましたが、それは…

私たちが持っている最も罪のないものは、おそらく動物、羊です。神がイエス・キリストを識別したかったとき、彼は彼を子羊として識別しました。そして、彼自身を識別したかったとき、彼は彼自身を鳥、鳩として識別しました。そして、鳩はすべての鳥の生活の中で最も無邪気で清潔です。子羊はすべての動物の生活の中で最も無邪気で純粋です。だから、分かりますね、いつ…

30 イエスはヨハネによってバプテスマを授けられました、そして聖書は「そして、そして彼は鳩のような神の御霊が彼に降りてきたのを見ました。」したがって、それが…だった場合もしそれがオオカミだったら、あるいは他の動物だったら、ハトの性質はオオカミの性質と混じることはできず、ハトの性質も子羊以外の他の動物と混ざることはできませんでした。そして、これらの2つの性質が合わさって、彼らは互いに同意することができました。

31 さて、あらかじめ定められているということが分かりますか?それがそこに来たとき、それは子羊でした。分かりますか?ね?…それは、それが持ち込まれたとき、それは子羊でした。それは子羊でした。それは子羊として生まれました。子羊として育てられました。分かりますか?

ですから、それが御言葉を受け入れることができる、キリストを受け入れることができる唯一の真の御霊

です。彼らの残りはそれを試み、それを手に入れようとし、神の御霊を狼に乗せました、ほら、怒って、病気で、意地悪。それはそこに留まりません。聖霊はすぐに飛び去ってしまうのです。それはそれをしません。

32 もしその鳩が降りてきて、それが子羊ではなく、他の動物がいたとしたら？それはすぐにその飛行を取り、戻っていただろう。分かりますか？しかし、彼が溶け込むことができるその性質を見つけたとき、それは一つになるだけなのです。

そして、鳩は子羊を導きました、そして、気づいてください、それが子羊が屠られる場所に導きました。今、子羊は鳩に従順でした。分かりますか？それがそれを導いた場所に関係なく、それは進んで行きました。

33 今日、神が私たちを神に導いた時、私は彼に完全な降伏をし奉仕の人生を送ったとき、私たちの霊は時々反逆しないと思います、ある意味それを見せて、もし我々が子羊だったら。分かりますか？分かりますか？子羊は従順です。

子羊は自己犠牲的です。それは、自分自身のために要求をしたり取ったりしません。それをまっすぐに寝かせて、ウールを剪断することができます。それから得られるのはそれだけです。それについて決して何も言わないのです、持っているものすべてを犠牲として捧げます。それが子羊です。それはすべてをそれを与えます…それ自体、そしてそれがすべてであるすべてを与えるのです。

そして、それが真のクリスチャンの生き方なのです。もし彼らが…自分自身を犠牲にして、この世の事を何も気にせず、彼らが神に自分の得たすべてのものを与えているのです。分かりますか？

34 そして、これは完璧な子羊でした、キリストがそうだったのです。そして、この子羊の小屋、エジプトの自然の子羊を通して血がかけられました、そしてそれがあつたとき、それはトークン(印/切符)を意味していました、そしてこの子羊の血は何を表すのでしょうか？分かりますか？それが、私たちが自分自身に死んでおり、我々の捧げものと特定されるトークン(印/切符)なのです。分かりますか？それから、子羊と、そして、そして、血と人とが一緒に、捧げられた贖い主と信者が特定されるようになります。ほら、あなたはあなたの命において、あなたの犠牲によって特定されます。それはあなたが何であるかにさせるのです。

35 それからその血はトークン(印/切符)、または身分証明書でした。血が、礼拝者が屠られた子羊を持っていることを特定し、子羊を受け入れ、そのトークン(印/切符)を自分に当てはめたことを、彼は恥じていませんでした。彼は誰がそれを見たのか気にしませんでした。彼は皆にそれを見てほしかった、そしてそれは通り過ぎる誰もがそのトークン(印/切符)を見ることができるよう位置に置かれました。

ほら、多くの人々はクリスチャンになりたがっています。彼らは—彼らは—それを秘密にしたいので、誰も彼らがクリスチャンであることを知らないでしょう。あるいは、彼らが一緒に走り回っている関係で、何人かは「まあ、今、見てください、私は-私はクリスチャンになりたいのですが、それについて何某に知って欲しくありません。」分かりますか？ええと、さて、わかるように、それはキリスト教ではありません。

キリスト教はそのトークン(印/切符)を、公で、公の生活の中で、オフィスで、通りで、問題が周りにあるとき、教会で、他のあらゆる場所で見せなければなりません。血はトークン(印/切符)であり、トークン(印/切符)は適用されるか、見せなければならぬか、または(それはそうではありませんが)契約でさえ効果のないものとなります。

36 その血は、この人が贖われたことを示すトークン(印/切符)または身分証明書でした。さて、よく注意してください、彼らは全ての事が起こる前にさえ贖われていました。信仰によって彼らは血を適用させていたのです。ほら、それが実際に起こる前に、それが起こるであろうと信じて、血が信仰によって適用されていたのです。分かりますか？神の怒りが地を通過する前に、まず血が流されていなければなりません。怒りが地に落ちた後では遅すぎたのです。

さて、私たちは本当に、おそらくあなたの考えにそれをもたらすことができるレッスンがあります、ちよつとまって。見て下さい、それが起こる前に、血を適用することができなくなる時が来るのです。

37 その子羊は14日間飼育された後、夕暮れ時に殺されました。そして、子羊が殺され、夕方に血が流されました。分かりますか？トークン(印/切符)は夕方まで現われなかったのです。

38 そして、これは私たちが生きている時代の夕方の時間です。これは、教会にとっての夕方の時間です。これは私にとって夕方なのです。これは私のメッセージの夕方の時間なのです。私は死にかけています。私は行くのです。福音の夕暮れの時に私はいなくなるのです。そして、私たちは義化などを行ってききましたが、

これはトークン(印/切符)が適用されなければならない時なのです。先週の日曜日にお話ししたいことがあるといいました、これがそれなのです。時が来てもうそれと遊ぶことはもうただ出来ないのです。それは行われなければなりません。それが行われることになるなら、それは今行われなければなりません。なぜなら、怒りが大地に来る準備ができていて分かってきているのです、そしてそのトークン(印/切符)の下から外れているすべてが滅びるからです。その血が、あなたを特定しています。注目して下さい。

39 なぜなら、動物の生命は人間に戻ることができなかつたからです。血が流されたとき、もちろん命は消えました。なぜなら、それがつながりだつたからです。そして、その命の血がそれからなくなつたとき、その命は血とは異なっていました...さて、血は生命の化学物質ですが、生命は血液とは異なるものですが、生命は血の中にあります。そして動物の生命では崇拝者に戻ることができませんでした。彼がこの子羊の血を流したとき、彼は化学を適用しなければなりません。なぜなら、それは一命が去ってしまい、戻ることは出来なかつたのです。

40 なぜなら、それは人間の上に来ることはできなかつたからです。なぜなら、動物の生命には魂がないからです。動物は彼が裸であることを知りません、そして彼はただ彼は...彼は罪を認識していません。それは何も知らないで、それは生きているものですが生きている魂ではありません。したがって、その動物の生命は人間の生命に戻ることができませんでした。その生命には魂がなかつたからです。今、命、血があります。命そして命の魂。魂は命の本質です。したがって、それは特定の性質を持っていませんでした、それは動物でした、それゆえ、血は命が与えられた証しを意味していました。

しかし、この栄光ある場所で、この契約の下で、血と命には違いがあります。今日の信者のためのトークン(印/切符)は聖霊です。血でも化学でもありませんが、それは神の聖霊です。それが今日、神様が教会に求められているトークン(印/切符)です。神はこのトークン(印/切符)を見なければなりません。彼は私たち一人一人にそれを見なければなりません。

41 したがって、夕方の影が現れて、怒りがいと高きところから、神を信じない国々に、そして神を信じない不信者に、所有物を持たない教授たちに注がれる準備ができています!そして、私はこれらのことを言う前に、私は自分自身を広げ、その間を正しく生きて、それが立っている場所を確認しようとしてしました。今、私たちは影の中に生きているのです、そしてその怒りは打つ準備が整っています、そして神はあなた自身が彼のトークン(印/切符)、聖霊を受け取つたというトークン(印/切符)を要求しておられます。それが唯一の方法であり、神がこれから合格させる唯一のしるしなのです。なぜならそれはイエス・キリストの文字通りの命が信者に戻つたからです。

動物の生命では戻ることができなかつたので、血はドアやまぐさの上またドアの柱の上に置かれなければなりません。すべての通行人、一般市民、家のそばに来るすべての人が、そのドアに生命の死があつたという印があつたことを知っていました。アーメン!

42 それが、今日のすべての信者が一緒になければならない方法であり、聖霊に満たされること。子羊の血を流した、子羊の中にあつた生命が戻つてきて、そこに公に封印されたトークン(印/切符)、そしてその血の中にあつた生命のトークン(印/切符)があなたにあるという事それだけが唯一なのです。あなたは怒りから守られているのです。それだけです。会員制ではありません。いいえ、違います!

それは動物であり、良心について語つただけで、動物の命は信者に来ることができませんでした。完璧な犠牲が来ることを示していました。

43 そして、今、神ご自身が贖罪になることよりも、より完璧な犠牲がどのようにあり得るのでしょうか?神が肉体を取られたとき、それは彼自身の創造的な血の中で、それは...神のいのちが戻つてくることが出来る唯一の方法だつたのです。

なぜなら、私たち全員が性行為を通して生まれたので、そこにある命は世のものであり、その命は耐えられないからです。それは既に裁かれ罪に定められているということなのです。パッチを当てることはできません。パッチを当てる方法はありません。それをスムーズにする方法はありません。それをより良くする方法はありません。死ななければならぬ!それが唯一の要件です。それは死ぬ必要があります。

そして、イエス・キリストの命である代理があなたの中に来なければなりません。それは神のトークン(印/切符)である聖霊です。あなたは彼の息子、イエス・キリストの血を受け入れたことによるのです。

したがって、ウェスリーの時代には...ルターの時代、それは「信じること」と考えられていました。ウェスレ

一の時代、「血の化学」。しかし、これは終わりの時であり、トークン(印/切符)が必要とされるのです。そして、それが一緒に、携挙のための全体のユニットを作ります。分かりますか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]

44 母親が赤ちゃんを出産するとき、水、血、そして霊が来ます。最初に壊れるもの、通常の誕生では水、2番目に血、そして次のものは生命です。

私たちの主イエス・キリストの身体:水、血、そして命。そして、教会全体である花嫁は、義化、聖化、そしてトークン(印/切符)である聖霊のバプテスマによって作り上げられているのです。

45 ヘブル人への手紙11章が言うように、「これらのものの全ては羊の皮や、やぎの皮を着て歩きまわり、無一物になり、悩まされ、苦しめられ、(この世は彼らの住む所ではなかった)、わたしたちをほかにしては彼らが全うされることはない。」

46 そしてこの時代の教会は、聖霊のバプテスマのトークン(印/切符)を受け取りました。血が流されており、聖霊は教会の上に存在しています。私たちがいなければ、彼らが引き上げられる事はできません。しかし、彼らは私たちに依存しています。神は彼がそれを持っていると約束しました、そして誰かがそこにいるだろうということなのです。誰になるかはわかりませんが、誰かが受け取るでしょう。私が責任を持つ唯一のことは、それを説教することです。そのあらかじめ定められた種を探すのは神の仕事です。しかしながら、それは必ずそこにあるはずなのです。なぜなら、彼らはそこにいるからです。水の時代、血の時代、そして今、聖霊のトークン(印/切符)の時代。

47 そして、覚えておいてください、イスラエルは多くのことを経験しましたが、トークン(印/切符)が要求されたのは夕方でした。朝ではなく、準備ではなく、子羊を追い続ける14日間。イスラエルは何かが来るのを知っていました。

ルターもそれを知っていて、ウェスリーもそれを知っていたので、フィニー、ノックス、カルバンもそれを知っていました。これがそれなのです!彼らは火の柱が教会に戻る時が来るのを知っていました。彼らはこれらのことが起こる時が来るのを知っていました、しかし彼らはそれを見るために生きていませんでした、しかし彼らはそれを楽しみにしていたのです。

イスラエルは何かが来るのを知っていましたが、その子羊の血、トークン(印/切符)、がドアに置かれたのは夕方でした。それでも、子羊はすでに立てられていました。

48 それはずっと子羊でした。それはルターの時代の子羊でした、ウェスリーの時代の子羊でしたが、今は各家がトークン(印/証)でカバーされなければならないトークン(印/証)の時間です。神の各家はトークン(印/証)によって覆われていなければなりません。内部にあるものはすべてトークン(印/証)で覆われている必要があります。そして、神の家はイエス・キリストのからだであり、私たちは一つの霊によってこのトークン(印/切符)にバプテスマを受け、その一部となるのです、と神は言われました、「私はこのトークン(印/切符)が表示されたら、私はあなたの上を通過します。」私たちが今生きているなんと言う時代!ああ!

49 血が特定され、信者が特定されました。命が去ったため、戻ってくるができなかったため、彼は化学を持っていなければなりません。彼は絵の具のように、血を、生命がそこから来たことを示す化学を持っていなければなりません。

今まさにその御霊それ自体がそのトークン(印/切符)なのです。聖霊それ自体がトークン(印/切符)であり、血ではありません。その血はカルバリーで流されました、それは事実です。しかし、その血は、それができる限り、彼が住んでいた食物から、それが来た要素に戻りました。しかし、ご存知のように、その血球の中には、血球が動き出す生命がありました。だったら…化学自体は生命を持っていなかったため、動くことができませんでした。しかし、生命が血液の化学に入るとき、細胞が形成されました。それはそれ自身の細胞を形成し、それから細胞の後に細胞を形成し、それからそれは人になった。そして、その人は肉の内に住まわれる神であられ、インマヌエルであられたしかし、その生命が戻ったとき、化学はそれに行きました、しかしトークン(印/切符)は彼らがキリストを見るという教会の聖霊なのです。

50 そうでなければならぬのですと言うのは、女性と彼女の夫が一つになるからです。彼らは一つになります。そして、花嫁とキリストも一つになります。花嫁のミニストリーとキリストのミニストリーは同じです。そして、「テオピロ閣下よ、わたしもすべての事を初めから詳しく調べていますので、ここに、それを順序正しく書きつつ、閣下に献じることになりました。イエスが初め引き続きなさるのです」彼の死は彼を止めませんでし

た。いいえ!彼は再び戻った。第3者ではなく、同じ人が再び聖霊の形で戻ってきて、仕事を続けました。そして続けて、使徒行伝で語りました。「イエス・キリストは、昨日も今日もいつまでもかわることがない。」それがトークン(印/切符)です。それがしるしです。

51 ペテロとヨハネは美しと呼ばれる門を通過したとき、母親の胎内いた時から足が不自由だった男性が寝ていました、そして彼は言いました。「金銀はわたしには無い。しかし、わたしにあるものをあげよう。ナザレ人イエス・キリストの名によって立ち上がって歩きなさい」分かりますか?そして彼らは彼らに話しかけ、また同時に、ふたりが無学な、ただの人たちであることを知って、不思議に思った。そして彼らがイエスと共にいた者であることを認めた。ほらトークン(印/切符)がそこにあり、表示されていました。「私が持っているもの!」を見てください。貧しい、倒れた兄弟がそこに横たわり、不自由になり、傷つけられ、そしてすべてのものを見た。そして、キリストにあったのと同じ命が彼らの中にありました。「私が持っている物」

「わたしの名によって、あなたがたは悪魔を追い出すであろう。」「私するであろう」ではなく。「あなたがします!」「この山に言ったら!」「私が言うなら」ではありません。「あなたがこの山に言うならば!」

ああ、兄弟、表示されるトークン(印/切符)の時は間近です。私たちはそれを見ることができます。私たちはもうすぐ終わりに近づいていることを知っています。私たちはあらゆる種類のメッセージを提示し、印と奇跡を示すために、そして今ここに教会がしなければならぬことのために戻ってきました。トークン(印/切符)を表示する必要があります。「私は血を見たとき、あなたの上を通り過ぎます。」他のものでは何もうまく行かないのです。それは血でなければなりません。さて、聖霊は神からの私たちへのトークン(印/切符)なのです。

52 偉大な神学者として、学者、バプテスト派の兄弟、立派な人、立派な人格者で、彼が一度私に来たとき、彼は「ブラナム兄弟」と言い、「あなたはこの聖霊について話している」と彼は言った。「何もそれは新しいことではないのです。」と言いました。「私たちはこれまでずっと、ずっと時代を通して教えてきました」と言いました。そして私は一私は言いました、まあ、私は…彼は「私たちは聖霊を受けました」と言いました。

「いつ受け取ったの?」と私は言いました。

彼は「私が信じた時」と言いました。なぜなら、私はそれがバプテスト神学であることを知っていました。あなたが信じる時、あなたは聖霊を受けるという神学です。

私は言いました、「パウロは使徒19章で、ヨハネの回心者の1人であったバプテストの説教者が、イエスがキリストであることを聖書によって証明していたバプテスト派のグループに言いました。」

53 「彼はエペソの上部海岸沿岸を通過したとき、彼は特定の弟子達を見つけ、彼らに言った、「あなたは信じて以来、聖霊を受けましたか?」彼らは「聖霊がいるかどうかはわかりません」と言った。それから彼は彼らがバプテストマを受けた方法を尋ねました。そして、彼らは犠牲になった子羊であるイエス・キリストの御名によってバプテストマを受けていませんでした。彼らは彼と全く同一視されていませんでした。彼らはただそれを信じました。その薬の設定のように、そしてそれを取りませんでした。パウロは彼らにイエス・キリストの御名によってバプテストマを受けるように命じました。

そして彼がこれをしたとき、トークン(印/切符)が彼らの上に来たのでした。彼らは聖霊の業とするしによって特定され、それらを通して異言で話し、預言し、神をあがめていました。彼らは、彼らの犠牲と同じように識別されました。

54 そして、聖霊は私たちの身分証明なのです。それがクリスチャンとして私たちを識別するものです。私たちの教会への会員資格、聖書に対する私たちの理解、聖書についてどれだけ知っているかではありません。それはあなたが著者についてどれだけ知っているかです、ほら、著者があなたの中でどれだけ生きているかなのです。それはあなた次第です -それはあなた自身がなくなったのです。あなたはもういません。あなたは自分自身を死んだ物とみなし、トークン(印/切符)があなたの中に住んでいるものです。そしてそれはあなたの生命ではありません。それは彼なのです。

パウロは「私が今生きているのは」と言いました。彼はかつてとは違う命を生きていました。「私でなく、キリストが私のうちに生きておられるのである。」神が要求された、認識されたトークン(印/切符)があるので。私たちの...で識別...私たちの犠牲によって、私たちの中の救い主の命、聖霊として識別される。

ああ、なんて肯定的なトークン(印/切符)でしょう!もはや他のトークン(印/切符)はありません。ああ、

何という事、もしあなたがその考えを理解することさえできれば。私が今朝、言葉で、内にあるあなたの魂を表現して置く力があるならば、あなたの耳ではなく、あなたの魂にそしてあなたは、その保証を理解することが出来たのです。それにはあなたがそれでとてもリラックスさせる必要があります。

55 もしあなたが犯罪を犯し、あなたが連邦裁判所で裁判にかけられるとしたらどうでしょう。そして、あなたが知っているなら、もし彼らがあなたが有罪だとわかったなら、あなたが死ぬことになっていました、あなたは電気椅子やガス室、あるいは彼らがあなたのために持っていたであろう公共の処刑、おそらく絞首刑、または何か、リンチに行っていたということなのです、その罰が何であれ。そして、あなたが..したことを知っていますあなたは有罪でした。あなたはあなたが有罪であったことを知っています、そしてあなたがあなたを事件から連れ出すことのできる弁護士を雇わなければ、あなたは死ななければならぬのです。そして今、あなたはあなたが持つことができる最高の弁護士を望んでいるでしょう。

それから、優秀で抜け目のない弁護士である弁護士を雇うと、あなたはあなたの事件は小さいもんだっただと感じます…あなたには弁護士がいてくれたので、少しリラックスすることができました。しかし、それでもこの弁護士が裁判官の考えを変えることができるのか、それとも陪審員を変えることができるのかという疑問があります。もしこの弁護士が、彼の巧妙な話し方と法律を知っていることで、それを換え、あなたが生きるべきだとして訴え証明することが出来るわけです。しかし、それでも、彼のすべての彼の偉大な権威と素晴らしいスピーチ、そして彼が陪審員に課したり、裁判官に与えることができる印象では、あなたはあなたの言う通りに…たぶん、あなたは数分間リラックスするかもしれませんが、それでもあなたの心には「彼にはそれが可能だろうか?」という疑問があるでしょう。

56 しかし、この場合、裁判官自身が私たちの弁護士になります。神が人になられたのでした。そんなことが出来る弁護士は一人たりともいません。私達には見出すことのできる一人はいませんでした。モーセと律法、預言者たちは、何もできませんでした。ですから、その裁判官は、陪審員である弁護士と裁判官に彼自身で両方になるのです。そして彼自身の手で彼の法の正義を取り、その代価を彼自身で支払ったのでした。それ以上の安心が得られるでしょうか?そして、彼自身の命を、彼がそれを受け入れた証人として私たちに送り返しました。なんという安全!

「そうです、私は死の影の谷を歩きますが、あなたは私と一緒にいるので、私は悪を恐れませんが。」

57 彼が裁判官、陪審、そして弁護士の両方になったとき、彼は私たちの訴訟を弁護しました。私たちは、彼自身の法律によって有罪となりました。そして、彼は来て、その聖域にある罪人の代わりになりました。彼が人の罪を取って下さったのです。彼はそれを彼自身に取り、死に、代価を支払い、彼の血を流し、そして彼自身のトークン(印/切符)、彼自身の命を与え返したのでした。

だから、私たちは完璧なのです。その訴訟は却下されました。信者に罪はもはやないのです。神様、もしその人々がそれを見られないならば、もうそれ以上訴訟はないということです、憐れみを下さい。「わたしの言葉を聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持っており、裁かれることなく、死からのちへと移されている。」その事件があります。事件は却下されました!それ以上のケースはありません。アーメン!それから、トークン(印/切符)が安全に、安全に塗られて、死がそのドアに打ちつけられ始めたとき、それはコントロールできません。わかりますか?はい。

58 そのトークン(印/切符)が適用されます。現在、そのトークン(印/切符)のみが認識されているのです。ほら、彼はトークン(印/切符)が来るようにそれをなされたのでした。トークン(印/切符)は神の命でした。

そして神が最初の人になったとき、彼は彼を息子にされました。そして息子は汚くて神の代わりに妻に耳を傾け、そしてその女は夫の代わりに悪魔に耳を傾けました、そしてそれをしたとき、それは彼らを一緒に墮落させ、穢れをもたらしました。そして彼は、彼らがそれをしたとき、彼らは子供たちを世界に連れて行かなければならないことを知っていました。木の真ん中にある実は触れることができず、それをした時、彼らはこの罪を彼ら自身にもたらしました。そしてそれゆえに、生まれたすべての人類は罪の内にあります。そこに、出てくる方法はありません。

59 そして、神が降りて来られました。彼を取り戻す唯一の方法があります。それは彼を再び息子に戻すことなのです。そして、彼自身の法律がそこに立っていて、彼が「有罪である」と言ったとき、彼はどのようにそれをする事ができますか?それから、父ご自身が私たちの一人になられたのでした。それが本当の子羊です。それが彼の念頭に置いていた目的です。

それが、エデンの園で子羊がそのように特定された理由です。子羊と鳩と一緒にいるときに、子羊と鳩

が一度に会うことを知っていました。それが彼が知っていた時であり、それを通して、私たちは皆一緒にいることができます。そして、彼はトークン(印/切符)を適用できるように、私たちがこれ以上異邦人ではなく、これ以上見知らぬ人ではなく、私たちが神の息子と娘となるように、そのような犠牲を喜んで払ってくださっていました。一緒に加わったアダムとエバ、女性と男性の両方は、彼の偉大な犠牲により、キリスト・イエスにおいて神の息子たちと娘たちなのです。

60 そして、それで間違いがないように!地球に植えられなければならないこの生命の種、それは腐りやすい種です。そして、生命は、それが種子の中で倒錯した生命であるならば、それは種子と共に滅びます。しかし、彼はそこに永遠のいのちを入れ、それを彼自身のものと復活と共に、彼が再び蘇り何も失われないものとして特定されたのです。私の言わんとしていることが分かりますか?[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]

61 そういうことなのです、それは今滅びることは出来ないのです。その命がそれを覆います。それはトークン(印/証)であり、その小さな体を覆い、その人の魂を覆います。聖霊というトークン(印/証)があり、それは神のもので、それは彼のものです。「そのトークン(印/証)を見たら、あなたの上を通り過ぎます。」肯定的なトークン(印/証)聖霊が私たちの印なのです。それゆえ、あなたが聖霊を受けるとき、あなたは死から命に移りました。なぜならば命があなたの中にあるからです。あなたはもう滅びることはありません。

聖書は、「神から生まれた者は罪を犯さない。神の子孫は罪を犯すことはできないからだ」と言っています。アーメン「神の種が彼の内に留まる」そして、罪のない神が彼の中にいるとき、彼はどのように罪を犯すことができますか?彼が罪のない神の中にいるとき、彼はどのように罪を犯すことができますか?彼が何をしたかに関係なく、血が彼を覆った。分かりますか?彼は今、新しく創れたものなのです。彼はオナモミから小麦に変わったので、彼の望みと大志は天国のもので、彼の望みはかつてと同じではなくて、彼がそれを示しています。

あなたは「ああ、私はそれを信じています」と言います。そして、まだ罪を犯していますか?いいえ!あなたはだまされています。分かりますか?それはトークン(印/証)いがいは表示できません。

62 イスラエルは行進命令が来るまでその血の下にとどまるように命じられました。「その下から出てはいけない!」そのトークン(印)の下に一度会った時に、彼らはそこで封印されました。「それを置いてこないように!」彼らは真夜中になりラツパが吹かれるまでそこにいました。そしてラツパが吹かれると、古い雄羊の角が鳴り始め、それぞれが準備をして行進し、約束の地に行きました。

聖霊に満たされている男も女もそうです。彼は封印され、あらゆる危害や危険から守られています。彼の命全体が、彼がどこにいても、彼がどんな仕事をして、彼が話している人が何であれ、彼が何であるかを示しています。彼が女性と接触するとき、彼が仲間と接触するとき、彼がすべてと接触するとき、そのトークン(印/証)がそこに置かれているのです。アーメン!死に至ったとき、「あなたは私と一緒にいるので、私は悪を恐れない」とトークン(印/証)はそこに置かれています。復活に関して言えば、彼はそこにいます。なぜなら、神が終わりの時に彼をよみがえらせるからです。イエスがそう言われました!「私がトークン(印/証)、血を見るとき、私はあなたの上を通過します。」ああ!

63 そのトークン(印/証)が表示されなかった場合、契約さえ破棄されたことを覚えておいてください。そうです。契約は破棄されました。そのトークン(印/証)がない限り、契約はありませんでした。トークン(印/証)がその契約を意味していました。神は彼らと契約を結びました、そうです、しかしそのトークン(印/証)はそうでなければならなかったのです。トークン(印/証)がそこにない限り、それは効力がなく、契約はありませんでした。

多くのユダヤ人がいえたことでしょう「ここに来なさい!私は私のドアに血を塗ってはいませんが、あなたに見せたいものがあります、私は割礼を受けたユダヤ人です。私は割礼を受けています。」それはそれを意味していませんでした。[ブラナム兄弟が指を鳴らす一編集。]「私が血を見たとき!その印を見る時!」

あなたは「私はバプテスト、長老派、メソジスト派あ類はなんでもあなたのなりたいものなどなど」と言いたいかもかもしれません。

しかし、「私がそのトークン(印/切符)を見るとき!」

あなたはこう言います「私は信者です。私の母はこの教会の会員でした。私の父はこの教会のメンバーでした。私は子供の頃からそこで会員になっています。」それはそれを意味するものではありません。[ブラナム

兄弟が指を鳴らす— 編集。]「私は嘘をついたり盗んだりはしません。私はこれをしません。私は…」それはそれを意味するものではありません。[ブラナム兄弟が指を鳴らす。]「私はブラナムタバナクルに属しています。私はこれ、それ、またはその他を行います。私はすべての御言葉を信じています。」

64 ユダヤ人は「エホバを信じます!」と言うことができましたもし 彼がしたとしたら、彼はその時代のメッセージを聞いていました。確かに。

彼らにはたくさんのメッセージがありましたが、これがその時代のメッセージでした。分かりますか?その時代のメッセージを信じています。ええ。血は夕方に塗られました。

彼らは「私はユダヤ人です」と言ったかもしれません。

今日、人々は言います。「私はクリスチャンです。私の長いメンバーシップをお見せできます。私がこれまでに何か盗んだことがあるかを法廷でつげたいのです。私が姦淫を犯した場所を見せてください。私はこれらすべて、またはそのようなことをしていません。1つの場所を見せてください。」今、それは何の意味もありません。いいえ、違います。ほら、彼がどんなに契約していたとしても、その契約には効果がありません。効果がありません。

あなたは「まあ、私は聖書の学生です」と言います。

65 私はあなたが何であるかを気にしません。その契約がなければ、神の怒りがあなたの上にあります。分かりますか?そうです。それはあなたに追いついています。ええ。「あなたの罪があなたを見つけるでしょう。」罪とは何ですか?不信仰。あなたはメッセージを信じませんでした。あなたは御言葉を信じませんでした。あなたはトークン(印/証)の証人であるそれ自体を信じませんでした。我々の内におられるそれ自身が認証されている時にです。そして、あなたはそれを信じましたか?どんなに信じられなくても、それは適用されなければなりません。

あなたはいうかもしれません、「私はそれを信じています。私はそれを信じています。私はそれが真実だと信じています。私はそれを真実として受け入れます。」それはすべていいことですが、それでもまだ適用する必要があります。

66 だから、この一人のユダヤ人がそこに立っていて、子羊が地を流している時に命である血をかき混ぜながら、「これがエホバです」と言ったのです。

そしてそこに司祭が立っていて、「はい、私はそれが本当だと信じています」と言いましたが、彼自身の家ではそれは適用されていません。彼はそのグループで自分自身を特定したくありません。いいえ、この狂信者達はドアに血が塗っているのです。彼はその身分証明を望んでいません。彼がどれほど多くの司祭であったか、彼がみことばをどれだけ知っていたか、彼がどれほど良く育てられたか、彼が何をしたか、彼がどれほど貧しい人に与えたか、どれほど犠牲を払ったか!は関係ないのです。

パウロは言いました、「たといまた、わたしが自分の全財産を人に施しても、また、自分のからだを焼かれるために渡しても、。たといわたしが、人々の言葉や御使たちの言葉を語っても」「トークン(印/証)が適用されるまで私は無益なのである。と言いました。このトークン(印/証)があるまでは!」それが今夜私が話していること、愛です。分かりますか?「今、これが適用されるまで、私は無益である。」分かりますか?

67 あなたは悪魔を追い出したことがあるかもしれませんが関係ないのです。あなたは信仰の祈りによって病人を癒したのかもかもしれません。あなたはこれらすべてをしたのかもかもしれません。しかし、そのトークン(印/証)がそこになければ、あなたは神の怒りの下にいます。あなたは信者かも知れません。あなたは説教壇に立って福音を説教するかも知れません。「その日、多くの人がわたしのところに来て、「主よ、わたしはあなたの名によって預言し、あなたの名によって説教したではありませんか?私はあなたの名で悪魔を追い出したのではなかったですか?」それはメソジスト、バプテスト、ペンテコステ派の両方です。イエスは言われました、「あなたがたを全く知らない。不法を働く者どもよ、行ってしまえ」。あなたがたを全く知らない」と

「しかし、私がその印を見ると、私はあなたの上を通過します。」それがその時代の神の要求事項なのです。夕方のメッセージは、トークン(印/証)を適用する必要があるのです。

68 サタンはあらゆる種類の偽造品、握手、証拠、そしてそのようなすべてのものを投げってきました。忘れてください!その時代に到達したのです、トークン(印/切符) 偽造、偽物、代用などはありません。

トークン(印/証)は彼自身が私たちの間で彼自身を正しく識別し、彼が昨日も今日もいつまでも変わることのないイエス様でおられる事、そして彼が御言葉に対して正しいことを証明する時がここに 있습니다。適用されなければなりません。トークン(印/切符/証)を持っていると言っている人が、この御言葉を否定するとしたら、それについてはどうなのですかね?ほら、あなたもはそんなことは出来ません。トークン(印/証)がそこになければなりません。「私が…血があなたにとってトークン(印/証)となるでしょう。」さて、聖霊、血の中にあった命が、あなたにとってのトークン(印/証)なのです。瞬間にそれを理解してもらえますね。聖霊がトークン(印/証)なのです。その訴訟事件は閉じられています。はい、そうです。さて、覚えておいてください。そして私は…

69 あなたが何であるか、あなたがどれほど良いか、何回あなたが上下にジャンプしたか、あなたが参加した教会の数、あなたがやった良いことの数には関係ありません、それは何かを意味するわけではありません。トークン(印/証)が適用されていない場合。これは夕方(ルター)の時代にはうまくいきました、ウェスリーの時代にはうまくいきましたが、しかし今はうまくいきません。いいえ。

ええ、子羊を維持することはそれで大丈夫でした。その時、子羊が適用される前に死んだ人達、血、それは異なっていました。はい、そうです。彼らは意識が良かったので続けました。彼らは彼らがそうであったかどうかを裁かれます—彼らは…

彼らがあらかじめ定められていたなら、それは彼らにくだるのです。そうでない場合は、そうではありません。それだけです。それは神だけなのです。「彼は、彼が誰であるかを義化し、彼が誰になるかについて憐れみを持たれ、そして彼が彼が誰でなるかについて罪に定める」彼は神です。それだけです。「彼が憐れみを持っている人に憐れみを持ち、彼が罪を定める人を罪に定めるのです。」

70 ユダヤ人は割礼によって、彼が信者であることを明白に示すことができました。

基本的な人である多くの人がこの聖書を読んで言うことができます、「私は信者です、そしてイエスは私たちに「信仰によって」救われたと言われました。そして私は信者ですが、その聖霊のバプテスマはナンセンスです。」その時には、トークン(印/証)は適用されません。彼がどれほど信じているかという、それは破棄されます。

ちょうどユダヤ人の割礼のように。彼は言います、「私はユダヤ人です。なぜ私はそこに出て、他の狂信者のように行動しなければならないのですか?」

71 モーセは通りに立っていったり北入りして言います、「夕方(メッセ)がここに 있습니다!それは14日間の終わりに、あなたは会衆を集めて子羊を殺すでしょう。イスラエルのすべての会衆はそれを殺し、彼らに手を置き、彼ら自身をそれで識別します。言いますそして、血は柱と扉のまぐさの上に宛がわれ、そして、「私が血を見るとき、私はあなたの上を通り過ぎます、それはあなたが子羊の死を受け入れたトークン(印/証)だからです。あなたに提供していたものです。その血はトークン(印/証)でした。」

72 さて、その霊こそがトークン(印/証)なのです。「あなたはそれからそれほど多くの日ではなく聖霊で満たされるのです。」そして、血が流されたとき、トークン(印/証)はペンテコステの日(聖霊降臨祭)に急いで強烈な風のように送られました。

それがすべての使徒のテーマでした。それが、「あなたは信じてから聖霊を受けましたか?あなた方一人一人を悔い改め、罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けてください。そうすれば、あなたは聖霊の賜物を受け取れるでしょう。それはあなたが死から生に移されていてトークン(印/証)だからです。」そういうことなのです。その世代が…ユダヤ人の教会が消え、異邦人がそれを引き継ぎ、そのような倒錯がそのようになりました。今、彼女は出て来て、異邦人のその名残を得るために、彼の名のために、花嫁を手に入れました。

73 私の言わんとしていることが分かりますか?ここで聖書が何について語っているのか分かりますか?トークン(印/証)が表示されなかった場合、契約は有効ではありませんでした。分かりますか?それはそうでなければなりません。なぜなら、あなたが信じていると言いながら、みことばの指示に従わないなら、あなたは信じていないということなのです。分かりますか?あなたは割礼を受けていようが、あなたが参加していようが、バプテスマを受けていようが、あなたはこれらすべてをそのようにしてきました。しかしそれはまだトークン(印/証)ではありません、聖霊がそうなのです。

74 先ほど言ったように、この立派な学者は私に話し続けました。彼は「ビリー」と言いました、「アブラハム

は神を信じました、そしてそれは彼の義のために彼に帰されました。その人がそれを信じる以上に何ができたでしょうか？」

私は言いました、「それは本当です、先生。そうです。彼は神を信じました。聖書はそう言っています。あなたは正しいです。あなたが来る限り、あなたは正しいです。」

彼らがカナンに向かった限り、彼らがカナンの地を探検するために送り出された12人のスパイは、地位を得ていました。しかし、彼らが国境沿いに来たとき、彼らは拒否しました。

私は言いました、「あなた方バプテスト派は来ている限りは大丈夫ですが、あなたは信じて以来聖霊を受けましたか？」私は言いました、「神はアブラハムの信仰を認められました。彼は一彼は神を信じていました、そしてそれは正義のために彼に帰属していました、それは事実です、しかしそれから神は彼に割礼の封印を彼に印、印として与えました。」割礼を受けた彼の肉体は彼の魂とは何の関係もなかったのですが、それは彼が彼の信仰を(神が)認識していたしるしでした。

そして、彼は私たちが信者として認識したことによる聖霊のしるしを私たちに与えてくださいます。というのは、「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けるであろう。約束はあなたにあります！」

75 ここでポイントを理解してください。ユダヤ人たちは、彼らが割礼を受けていることをどれほど証明できるかに関係なく、トークン(印/証)を示さなければなりません。もしそこになれば、契約は有効ではありませんでした。無効だったのです。

今も同じです。何をしても、どれだけあなた方が聖書を説明できるとかに関係ないのです。あなたは聖書の学生かもしれません。ああ、何という事!あなたは「私は信者でありとかすべて」と言うかもしれません。しかし、それでもトークン(印/証)は必要事項なのです。聖書の学生であるあなたは、「私は良い人でした、ブラナム兄弟」と言います。

「私は誰かが何を言っても気にしません、あなたはその男を倒すことはできません。私の人生で彼が何か悪いことをするのを見たことはありません。」それは神とは関係ありません。[ブラナム兄弟が指を鳴らす一編集。]要件が1つあります。それだけなのです。

そして、あなたはそれを行うことはできません。子羊が死ななければ、トークン(印/証)はドアのまぐさの上に血を塗ることはできませんでした。そして、血は子羊が死んだという前向きな印だったのです。偽に信じさせることではなく。子羊が死んだということ!

76 そして、聖霊はあなたの子羊が死に、あなたは自分でトークン(印/証)を受け取ったというポジティブなトークン(印/証)なのです。彼の命そのものがあなたの中にあるからです。わかりますか?無理やり信じさせる偽物はありません。まどわしはありません。なりすましはありません。そこにあるのです!あなたはそれを知っています。あなたはそれを知っています。世はそれを知っています。トークン(印/証)はそこにあります。

その人がどんなに素晴らしかったとしても、聖書の学生であるかもしれない。それは…かもしれない。それはあらゆる種類の良い教会員と言った人かもしれません。いい人かもしれません。それは宗派の頭かもしれません。それは、ローマのヒエラルキーかもしれません。私—それが誰なのかわかりません、それは何もありません。

77 しかし、イスラエル、聖書の学生なら誰でも、イスラエルが約束の地に対する教会の一種であったことを知っています。そして、それが彼女が旅しているところなのです。

しかし、夕方の時間が来て、旅が続けられていた時に、厳粛な要求が1つありました。彼がどれほどのユダヤ人であったとしても、彼がどれだけうまく作物を守っていたか、どれほどうまく隣人を世話したか、彼がどれほどうまくやったか、彼がどれほど良いメンバーであったか、彼がどれほどの十分の一価を払ったかは関係ないのです。これらの全ての事は良いことでした。それは大丈夫でした。彼は良い人で、彼の人々の間で良い人として認められていました。しかし、血のトークン(印/証)なしでは、彼は死にました。

78 ああ、神様が私とテープの両方で、それを突き止めるのを助けてくださいますように!

とにかく、あなたは福音を説教したかもしれないし、悪魔を追い出したかもしれないし、異言を唱えたか

もしれないし、叫び、御霊の中で踊ったかもしれないが、トークン(印/証)を持っていませんでした。

あなたは「私はそれをすることができますか?」と言います。

パウロはそうすることができると言いました。「たといわたしが、人々の言葉や御使たちの言葉を語ってもたといまた、わたしが自分の全財産を人に施しても、また、自分のからだを焼かれるために渡しても、山を移すほどの強い信仰があっても、もし愛がなければ、わたしは無に等しい。」それに依存しないでください。それはトークン(印/証)なのです!あなたがどれだけ多くのことをしたとしても、あなたはどれほど良い人であろうとも。神の怒りが下る時、それはトークン(印/証)を認識するだけなのです。

79 代価が支払われたそのトークン(印/証)が必要とされているのです。そして支払われた代価はイエス・キリストのいのちであり、彼は彼のいのちを与えました。そして、彼の霊はあなたが受け取ったトークン(印/証)としてあなたに戻ってきます。そして、トークン(印/証)は日曜日だけでなく、昼夜を問わず持ち続けている物になるのです。いつでもトークン(印/証)を持っています。「私が…血はあなたにとってトークン(印/証)となるでしょう。」

「私はまだ信じています。私は信者です。」と言います。大丈夫です。しかし、トークン(印/証)を拒否した場合、どのようにして信者であるのですか?それはあなたに敵対して語ります。ほら、それはあなたがするあなたの証言に反しています。

聖書の学生、善良な人、教会のメンバー、あなたが何であれ、それは何かを意味するものではありません。はい、そうです。多分あなたの父親は説教者です。たぶん、あなたの母親は聖人だったのかもしれませんが。もしかすると…それは一大丈夫です、彼らは自分で答えなければなりません。私が言ったように、してみてください…

80 人々は、小さなリッキーやエルビスのように、神を大きく、年老いた、太った、おじいさんのようにしようとして、そしてたくさんの孫を作ろうとします、そして「彼らに害はありません。」

それは神ではないのです!神には孫はいません。彼は父です。再び新しく生まれなければならないのです!彼は大きくて優しいおじいちゃんではありません。

彼は裁きの神です。聖書は彼がそうだと語っています。彼の怒りは激しい。あなたはそれを踏みにじり、いつか神の善があなたの罪に取り、天国に連れて行くことを期待しないでください。もし彼がそれを成し遂げたなら、彼はここでこれらすべてを許し、そしてエバを連れて行ったでしょう。あなたは彼の言葉を信じるか、あなたは…あなたは滅びるでしょう。そして、あなたが彼の言葉を信じる時、トークン(印/証)があなたの上にあるのです。ええと。

81 死はその夜、いつでもエジプトを打つする準備ができていました。それは恐ろしい時代でした。彼らのすべての儀式、すべての祝日、そして断食の日。

神は彼らを訪問されました。神はその中に大きな神のしるしと不思議を示しました。それは何ですか? さて、ちょっと止めますね。神は彼らに彼の恵みを示されました。彼は彼らにチャンスを与えました。

彼らはそれを断ることができず、「ああ、それには何もありません。それはナンセンスです。それは洪水のなかで起きたことで、赤い泥が噴出して海が真っ赤になったのです。」その後、雹が来ました。それからカエルがやってきました。神は場所を用意し、御言葉を預言者の口に入れられました。そして彼が話したことが起こり、彼らはそれを見ました。彼らはそれを否定できませんでした。

モーセが求めたのは、モーセが神から得たものです。なぜなら、彼は神のことばだけを話したからです。彼は言いました、「私はあなたがたを神々の一人にします。」モーセは彼らにとって神(小さい)でした。分かりますか?彼らは違いを知らなかったので、彼は言いました、「あなたは神となり、アロンがあなたの預言者になるでしょう。ほら、あなたは神のようになります。私はあなたをあなたの声を使い、私はあなたと一緒に創造します。そして私は話します、そして人々はそれを否定することはできません、なぜならそこに起こるからです。あなたが言うことは起こります。」ああ、素晴らしい!そういうことなのです。「私がそれらのことを見せるであろう。」何という!そしてエジプトはそれを見ました。彼らは夕方直前、または夕方にそれを見ました。

彼は彼らに彼の慈愛を示しました。彼はそれを取り除くこと、癒すことができることを示しました。

82 魔術師も同じことをなりすましとしてしようとしてしました。あなたはいつもそれらを見つけます。ヤネスとヤ

ンブレがいて、彼らはそこに立っていました。しかし、それが本物になると、彼らはそれを持っていませんでした。そうです。彼らはしばらく従っていきました。しかし、その後しばらくすると、彼らの愚かさが明らかにされました。

そして、聖書は「ヤネスとヤンブレがモーセに逆らって立ったように」終わりの時に同じことが起こると言っていますか？しかし、彼らの愚かさは明らかになりました、そして おなじ事がまた起こるのです。分かりますか？こうした人々も真理に逆らうのである。彼らは知性の腐った、信仰の失格者である。彼らは会衆と大きなもの、そして大きくて、高い、大きな花の咲くものを持っているかもしれませんが、時はついに来るのです。

トークン(印/証)を持ってしっかりと立っていてください。それが神が私たちにしてほしい事です。彼の言葉を握ってください。それから動かされなくてください。それと共にとどまっています。聖書はそう言っています。

死が近づいていたのです。神は彼らに憐れみを示し、力とするしを示しました。

83 さて、その時計でちょっと待ってみましょう。私たちの心の中で、彼が終わりの時に起こると約束されたことを考えてみましょう。我々はただ調べられているだけかとおもっていませんか？

彼はこれらすべてのことをしましたが、それでも彼らは悔い改めないか、その時代のメッセージを信じないことを望みました。彼らはそれを彼らの前に示され、確かに知らされていたにもかかわらずまだ、それをしたくなかったのです。

そして、そのようなことが起こっているのを見ると、それは裁きの日が近づいている印なのです。裁きはこれらのこと後に続くのです。それは常にそれは起こっていて、これも例外ではありません。分かりますか？裁きは恵みの後に続きます。憐れみが拒絶されたなら、裁き以外には何もありません。だから、常にそれはその後に来るのです。

84 さて、その場になっているのです。すべての霊的な出来事は神からのしるしです。注意してください。それを注目して下さいね。見て下さい、すべての霊的な出来事、起こるすべての事がしるしなのです。私たちは偶然でここにいるわけではないのです。これらのことは偶然には起こりません。それはしるしです。安全を早急に確保するための印なのです。ノアは彼の世代へのしるしでした。エリヤは彼の時代へのしるしでした。ヨハネは彼の時代へのしるしでした。分かりますか？すべて、その時代へのメッセージはしるしなのです。それをしっかりと見て、何が起こっているのかを見て下さい。分かりますか？それはしるしです。すべてに意味があります。

そして、他の時代には、この種のメッセージは決して起こり得ませんでした。それはルターの時代に来ることはできなかつたでしょう、ウェスリーの時代に来ることができなかつたでしょう、それはペンテコステの日にはさえ来ることさえなかつたでしょう。それはできませんでした。分かりますか？そのようなことは起こりませんでした、それでも私たちは聖書の中で約束されました。分かりますか？私たちは終わりの時にいるのです。この時までには起こっていないならば、何も起こることはなかつたでしょう。それは印のために起こっているのです。印とは何かとおもっていますか？

ああ、小さな人々、私の兄弟、姉妹、急いでそのトークン(印/証)の下に入って下さい。分かりますか？代理品を取ることはないように。それは絶対にしないでください。分かりますか？想像するだけではいけません。トークン(印/証)が適用されることを知るまで、キリストにあった(あなたの全体の)心があなたの中にあるまで、世のナンセンスがすべて消えて、すべての心の望みがキリストになるまで、あなたはそこにとどまります。分かりますか？それで、その時、あなたは知るのです、そしてあなたは何かが起こっていることが分かるのです。イエスは言われた、「これらの印は信じるものに従う」。偽信者ではなく、本当の信者です。分かりますか？さて、私たちはそれについていかなる機会をも持ちたくありません。あなたはそれをしてはいけません。

85 その時代のメッセージは教会へのしるしです。それは人々へのしるしです。しないでください、理解していますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]テープで、彼らが同じこと、見ていること、そして世界の他の場所でもそうしていることを願っています。ほら、時の印はここにあります。適用されなければならないトークン(印/証)があり、他の時代にはその印は来られませんでした。

86 その時の神の備えに注目してください。さて、聖書が言っていることで分かっているように、「これらのすべてのことは私たちにとって例のために起こったのです。」注目して下さい、神がエジプトを裁く準備が出来た時に、まず彼はある準備をしました。彼は最初に何をしましたか？彼は自分の秩序を決して変えません。

彼が初めて分かった時、彼が彼の準備をしたとき、彼はメッセージと共に預言者を送りました。彼が彼の人々に最初にしたことはメッセージと一緒に預言者を送られました。

彼が次にしたこと、この預言者を特定するために、彼はそれを特定するために、識別のために火の柱を送りました。

そして彼が送った3番目のものはトークン(印/証)でした。それがまさにその通りです。トークン(印/証)トークン(印/切符)は何を意味していましたか?保証!

最初に、メッセージを持っていた彼の預言者。彼は…自分を預言者と一共に火の柱で…と特定しました。それから、彼はあなたの代わりにこの代用の死を受け入れたというトークン(印/証)を送って、この血の下に入れました。次に、血は彼が見たトークン(印/証)であり、あなたはメッセージを聞いて、火の柱を信じていて、彼があなたに提供した代替を受け入れました、そしてあなたはあなたのために死んでくださったまさに命の化学の血の下に置かれたのです。何とも素晴らしい!何と完璧な、何と完璧な者、あなたはその血の下にいるのです。

87 今、あなたは御霊の下、聖霊の下にいます。わかりますか?わかりますか?あなたはその日のメッセージを信じています、ほら、あなたは、火の柱の力を信じています。あなたはそれを信じて、見てください。

88 さて、今見てください、ただ信じるだけでは十分ではありません。しない -に…それがあある場所を歩き回るだけでは十分ではありません。見てください、それはあなた自身を悪化させることです、「善を行うことを知っていながら、しないことは彼にとって罪なのです」。ほら、それらの境界線の信者たち、イエスは同じことについて話しました。

ヘブル人への手紙、第6章、「いったん、光を受けて天よりの賜物を味わい、聖霊にあずかる者となり、また、神の良きみ言葉と、きたるべき世の力を味わった者たちが、そののち墮落した場合には、またもや神の御子を、自ら十字架につけて、さらしものにするわけであるから、ふたたび悔改めにたち帰ることは不可能である。」そこでの化学が聖化します。それはトークン(印/証)ではありません。血は今はトークン(印/証)ではありません。その命がトークン(印/証)なのです。

89 それは動物だったので、命はそこにはいることは出来ませんでした。化学がトークン(印/証)でした、あなたはドアに文字通り血を塗らなければならないでしょう。しかし、今は聖霊なのです。すぐにそれを証明するために来ています。その命こそがトークン(印/証)なのです。

あなたの命が去ると、あなたは死んでいます、そしてあなたの命は死んでいるのです。あなたがたはキリストを通して神の内に隠され、聖霊によってそこに封印されています。キリストにあった心はあなたの中にあります。そして、キリストと聖書とみことばは同じです。「初めにことばがあった、ことばは神と共にあった、ことばは神であった。」そうすれば、あなたとみことば、そして神とキリストは同じです。「そしてあなたがたがわたしとわたしの言葉をあなたの中に留まっているなら、何でのあなたがたがたずねることはなされるであろう。」わかりますか?

90 モーセの唇に力を注ぎ、御言葉をもって出て話すと、カエルが来ると。話し、カエルは去った。話すと、ぶよが来るようにと。そうするとぶよが来て去った。アーメン!

しかし、その時そのトークン(印/証)はすべてのイスラエルに必要でした。すべてのイスラエルにこのトークン(印/証)が要求されました。「そして、私とそのトークン(印/証)を見たとき、私はあなたの上を通過します。」ああ、何という何という!なんという保証でしょう!

91 エジプトから出てきたイスラエルは、今日の初期のタイプの種類でした。エジプトは教会であり、イスラエルは花嫁を代表していました。そしてイスラエルがエジプトから出て来るように、花嫁も教会から出て来ます。わかりますか?なぜなら、それが出てくるにはそこに何かがある必要があり、もしそれが類似であればそれから出なければならないのです。教会はエジプト、世、そして罪の中にあり、あなたのトークン(印/証)についていじくり回すや気にすることはありません。彼らはそれを信じていません。しかしイスラエル彼らの救いとしてそれを愛していました。ああ!ああ!それは私たちを幸せにし、私たちの心を作るはずです…ああ!

92 それを適用してください、教会!失敗しないでください。今そうされますか?太陽を沈めないでください。昼も夜も、休んではいけません。休んではいけません。機会を失わないように。それはうまくいきません、子供たち。それはうまく行かないでしょう。トークン(印/証)がなければなりません! !

「私は信じています。はい、行きます。私は、ええ、私はメッセージを信じています。私は…」それで大丈夫、しかし、それは良いことです。

しかし、あなたはトークン(印/証)を持っている必要があります!聞いていますか、ブランナム・タバナクル? トークン(印/証)を表示する必要があります!それがなければ、信じて居ることの全ては無駄です。分かりますか?あなたは良い人生を送るでしょう。あなたはみことばの言うことに耳を傾けます。あなたは教会に行きます。あなたは正しく生きようとしませう。それは大丈夫ですが、それだけではないのです。「私が血を見たとき」それがトークン(印/証)なのです。そして、ここでのトークン(印/証)は…ではありません

93 なぜならば、彼は -彼は実際の化学を見なければなりません。なぜなら、生命がなくなったので、彼は…そこから消えたのです、それは動物でした。

しかし、ここで血の中にあつたのは彼自身の命なのです。そして、化学は単なる聖化の象徴または印でしたが、生命そのものがトークン(印/証)です。割礼なしで、トークン(印/証)なしであれば、あなたは契約の中にさえいません。全てが共に働くのです。あなたがみことばに割礼していると言ひ、それだけであるならば、あなたはみことばを信じます。あなたがみことばを信じるなら、トークン(印/証)は来なければなりません、なぜなら彼がこう言われたかからです、「悔い改め、罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってあなた方一人一人にバプテスマを受けるならば、聖霊の賜物を受けるであろう。」そういうことなのです。ああ、何という事!

94 それから彼の約束の地の人々のための準備に気づいてください。彼が何をしたかに注目してください。まず、彼には彼らのために土地を作った人々がいました。彼は彼らのために土地を準備していました。そして今、彼は約束の地の民のために、その準備をそこに送りました。それは、その約束された土地、花嫁の時代にあらかじめ定められていた人々のためだったのです。そして彼はそれをどのようにしたか、彼はメッセージと共に預言者を送り、火の柱によってそれを識別し、そして彼らがそれが正しいことを保証することを確実にするためのトークン(印/証)を与えました。そうです。それは彼女の慰めでした。

当時、エジプトから出てきたイスラエルは一類似だったのです。これは、宗派から出てくる教会の原型だったのです。さて、すべてが宗派ではありません。花嫁の事を言っているのです。分かりますか?一部の人は、宗派と同じくらい悪い、時にはより悪い独立者がいます。

適用されたトークン(印/切符/証)について話しているのです。トークン(印/切符/証)はすべての御言葉の全てと同意します。分かりますか?それは御言葉だからです。それは御言葉にあつた命です。「私の言葉は霊であつて、命である。」とイエスは言いました。分かりますか?

95 モーセがイスラエルでミニストリーを始めたとき、あなたが見る大きな印とともに、イスラエルはエジプト中からゴセンの地にすぐに集まり、故郷に戻ってきました。と言うのは何かが起こることが決められていたからでした。ああ、何という類似!

ああ、彼らは東と西から来ました、
彼らは遠くの土地から来ています(そうです、あなたはその歌を聞いたことがあります)

王様と一緒にごちそう、彼の客として食事をするため、
これらの巡礼者はなんと恵まれているのでしょうか。

彼の神聖な顔を見ている

神の愛で輝きます。

彼の恵みを祝福して受け取る者達

彼の冠に輝く宝石として。

オーイエスはまもなく来ておられる、

その時、我々の試練は全て終わる。

ああ、もし私たちの主がこの瞬間に来られたなら

罪から解放されている人たちのために?

ああ、それはあなたに喜びをもたらすでしょう、

または悲しみと大きな絶望?

栄光の私たちの主が来られるとき、

私たちは空中で彼に会います。

トークン(印/切符)を見せることによって!「そして私は終わりの時に彼を引き上げます。」確かに!私た

ちはその時代にいるのです。

96 人々はゴセンに集まりました。彼らは準備ができていました。彼らは何かが起こるように定められていることを知っていました。彼らはまさに

あなたはカモを連れて行き、群がる時が来たら、彼らは皆一緒に走ります。ミツバチ、他のすべてが準備ができると、いくつかの本能がそれらを引き寄せます。

聖霊がその民を引き寄せるのです!

97 ああ、神の大いなる怒りが落ちる時が来たら、みな…雄と雌の2羽のカモが来ます。ここに雄と雌の2羽のガチョウが来ます。ここにはオスとメスの2頭の馬がやって来ます。あらかじめ定められた者達を何かでそれらをひいているのです。彼らの残りは死んだ。ああ!彼らの残りの者達は死んだのです!しかし、その引きが来るのを感じた人々は、箱舟が準備されていることを知っていました。雨が降ったのはトークン(印/証)だったのです。彼らは、何で示されていてようと、他の人々の考えが何であれ、雨が降ることになることを知っていました。彼らは知っていました。

彼らの中に何かがありました、と言いました。「いそいで、そこに入りなさい!安全に行くことができる唯一の場所だからです。」だから、神が預言者を準備されたのです、彼は箱舟をしるしとして送って、「そこに入りなさい」と言われました、そして雨が来ていました。そして、彼らはそこにペアで行きました。すべての動物は、その下に入っていたので、2匹ずつ箱舟に入りました。残りが何であれ…

98 そして、その箱舟の外にいたものすべてが死にました。トークン(印/切符/証)の外側、血の外にいたものすべてがみんなが死にました。そしてトークン(印/証)つまり聖霊の外側にいるすべての人が滅びることになるでしょう。

どんなに良いひとであろうとどれ程良い教会のメンバーであろうと関係ないのです!ノアの時代にはそのような人々がたくさんいました。モーセの時代にもそのような人々はたくさんいました。しかし、トークン(印/証)として血を塗る事をしなかった人は、死にました。箱舟に乗らなかった人々は死にました。キリストに來れなかった人々、彼は箱舟だからです!

第1コリント人への手紙12章で、「一つの霊によって私たちは皆、一つの体にバプテスマを受けています。」教会ではなく神の話なのです。しかし、宗派ではなく神の事なのです。イエス・キリストの神としての体!「一つの霊によって」大文字のS-p-i-r-i-t、霊、「私たちは皆、この一つの体に入るために浸水されているのです。」それから、あなたはキリストにいますので、トークン(印/切符)はドアにあります。そして、裁きを下されたのはあなたの贖いとして捧げられた方である彼でした。そして、神がそれを見たとき、彼は何かをすることができません。神とキリストは同じ方であり、御霊が肉体を取って私たちの間に住まわれたのですから、それ以上に安全であることは出来ないほど安全です。そして、彼自身とあなた自身、彼自身の子供たちと一緒にその体に神がおられます。そこには、化学物質ではなく、御霊がおられるのです!「私はあなたの上を通り過ぎます。」

99 彼らはすべてのエジプトから来て、この1つの場所に集まるため、このトークン(印/切符)の下にいますことができます。

そして、彼らはメソジスト、バプテスト、長老派、ルター派、ペンテコステ派、その他すべてから出てきて、トークン(印/切符)の下にいます。その時とまったく同じように!

そこで表していたのは火の柱でした。そして、ある人が別の人に言い、別の人が別の人に話し、別の人が別の人に言ったのです。初めにあなたが知っていることは、彼らは皆来始めたということです。彼らは来始め、神のしるしを見ました。彼らは「裁きは近い」と言いました。

それから預言者は言いました、「私は神から聞いたことがあります。トークン(印/証)があります。そして、あなたは血をドアに塗りました。子羊を殺し、血を扉に塗りました。死が来るように決められているので、それはトークン(印/切符)になります。」

100 今日、私が彼の僕として言わせていただきますが、トークン(印/切符)がドアになれば、霊的な死が起こります。そして、すべての教会は、評議会のために、世界教会評議会に向かいます。彼らはすべてカトリックに戻るでしょう。そして本当に新しくもう一度生まれたもの達だけがそこから離れていることでしょう。

覚えておいてください、あなたのペンテコステ派の宗派ではないのです、彼らがすでにそこにいるからです。彼らが死んでいることを示しています！彼らは滅びているのです。彼らは犠牲にした。彼らは戻って行きました。彼らは彼をドアの外に置きました、しかし彼はトークン(印/切符)を探しておられるのです。なぜなら、彼らが頼りにした唯一のものは異言で話すことでした。

異言で話すことに頼らないでください。ほかのこと以外にも頼らないでください。しかし、トークン(印/証)それ自体、人であるイエスキリスト、あなたの中に彼自身の命がそこにあるようにしましょう。割礼はこれだけではないのです、あなた全体を割礼しあなたとキリストが一つになるまで。キリストはあなたの中にあり、彼の命はあなたを通して生きています。

101 さて、今、すべてのエジプトから！そして、今見てください。彼らが何をしたかを見て、その時代が現れているのを見たら、私たちは同じことをするように命じられました。ご存知でしたか？預言者が言ったことを見てください。

もしあなたも読みたいならば、我々はこれからヘブル人への手紙10章から読みます。そして、あなたが私と一緒に読みたいなら、先に進む前に、ここで一節か二節を読みたいと思います。ヘブル人への手紙第10章、そしてヘブル人への手紙の第10章の26節から始めましょう。いいえ、私は…見てみましょう。ええ。はい！ヘブル人への手紙、10章26節ですね。

もしわたしたちが、真理の知識を受けたのちにもなお、ことさらに罪を犯しつづけるなら、罪のためのいけにえは、もはやあり得ない。

見てみましょう、私は正しい節をえたかどうか？ええ。そうです。はい。

もしわたしたちが、真理の知識を受けたのちにもなお、ことさらに罪を犯しつづけるなら、罪のためのいけにえは、もはやあり得ない。

ただ、さばきと、逆らう者たちを焼きつくす激しい火とを、恐れつつ待つことだけがある。

ほら見て！モーセの律法を無視する者が、あわれみを受けることなしに、二、三の人の証言に基いて死刑に処せられるとすれば、

…神の子を踏みつけ、自分がきよめられた契約の血を汚れたものとし、さらに恵みの御霊を侮る者は、どんなにか重い刑罰に価することであろう。

102 ミニスター、メンバー、善良な人、道徳的な人、あなたが何であれ、そして神があなたからタバコを取ったことを知っています。女性達は、あなたは彼がショーツ、そしてそして短い髪、そしてすべてをあなたから取ったことを知っています。あなたは彼がそれをしたことを知っています。しかし、それでもあなたが振り向いてそれをし、その契約の血を数えれば、それは「不浄なもの」であったように、誰があなたを聖別し、ここまで連れてきたのでしょうか！

スパイのように、彼らがここの国境地帯にやって来て見渡して、「まあ、それはそこにあるのは分かっていますが、障害が大きすぎます。私たちはバツタのように見えます」彼らは荒野で死にました。ボーダーラインの信者！

103 ここまで来て、「私はメッセージを信じています」と言うだけにしないでください。あなたはメッセンジャーに従います。キリストに來なさい！あなたは「まあ、私は言われたすべての言葉を信じて居ます、ブラナム兄弟」と言います。それは良いことですが、それはただ一読むことができるということだけなのです。

メッセージを受け取り、それを心に留めてください。あなたはトークン(印/切符)を持っている必要があります。それは、キリストの内には命があなたの中にあるからです。「私がそれを見たとき、私はあなたの上を通り過ぎます。」

104 今日、地球上で素晴らしい終わりの時の兆しが見えるように、私たちはそれが正しいことを知っています。さて、私はあなたへのこのメッセージを待ち望んでいました。分かりますか？そして、あなたは終わりの時の印を見てきました。そして、私はあなたにそれを説教し、キリストが言われたすべての事によってあなたにそれを示しました。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]認めますか？[「アーメン」]私たちは終わりの時にいるのです。何も残っていません。

あなたは「獣の印はどうか?」と言います。聖霊を拒絶する者はすでに獣によって印をつけられています。罰は後で来るでしょう。分かりますか?

105 イスラエルでは、ヨベルの年にラツパが鳴ったとき、すべての人が…それを読んで、あなたはキリストに気づきましたか?彼はその半分だけを読んだのです、なぜならその半分だけがその時に適用されたからです。分かりますか?「彼は縛られ傷つけられた者達に解放を伝えるために私を送られました」しかし、彼は「そして主が恵まれる年」にそれ以外の部分は、彼は決してそれを読まれました。彼はこの時代のためにその巻物を置かれました。分かりますか?彼はその一部を読まれただけでその部分は彼の時代の事でした。

さて、これがこの時代に彼がなさることです。これは彼が油そそがれた霊を通して今日教会に話していることです。今がその時です。今がその時です。それを受け取りなさい、皆さん。受け取りましょう!

106 なんと!私たちは素晴らしい終わりの時にどこでも、点滅する赤いライトを見えています。自然の中で、私たちは自然が「時が近づいている」という光を点滅させているのを見えています。私たちはそれを教会の上で見えています、光が点滅しています。彼女は罪に定められています。「時が近づいています。」彼女は世にいるのです。私たちはそれを、空の上、海の上、国の上、至る所に見ます。太陽の下で、月、星。印の数々!

私たちは聖霊の終わりの時のしるしが人々に戻ってきたのを見えています。ロトの時代のように、聖霊がそこにいる人間の肉を通してどのように働いたのか、それは神が肉に現れていたのです。イエスがその日に彼自身を彼の花嫁の中に入りに入り、同じしるしを示されるか、イエスはそれは終わりの時も同じであろうと言われました。それが分かるのです。同じ火の柱が見えています。科学でさえその写真などを撮っています。終わりの時の印が迫っているのを見ているのです。私たちはそれがここにあることを知っています。

107 そして、あなたが私を信じているなら、これを見てください!私を信じないならしるしを信じて、みことばを信じてください。彼らは私があなたに言っていることを話しているのです。私が真理をあなたに言わなければ、彼らは決して口をきかないでしょう。神は決して嘘をつくことはありません。神は真理を語られます。そして、これらの言葉は私があなたに真実を語っていることを証明しています。彼らは私が説教しているメッセージを証するものです。その日、川の上に降りてきた天使が行ってただけでなく「あなたのメッセージはキリストの再臨を予告します」と書いてありました!」その業自身がです。天使が真実を語ったと信じられないなら、聖書はこれらのことが終わりの時に起こると言っているのです、その業を信じなさい。彼らが証していることなのです。その業の方が私の言葉や他の誰よりも雄弁に語ります。それは彼の御言葉です。彼らはその時を証しています。

108 そして、私たちは人々にこれらの大きくて恐ろしい終わりのしるしと、地球上の国家間の苦痛の時のしるしを見えています。

私たちはイスラエルを彼女の故郷で見えています。国旗、六芒星ダビデの星、世界で最も古い旗、世界で最も古い旗としてたてられ振られています。彼女は国家です。彼女は政府です。彼女は彼女自身の人々です。彼女は国家のリーグにいます。彼女は、彼女はそうです、彼女はこれらすべてのものです。彼女は国連にいます。そして彼女は彼女自身の通貨、すべてを持っています。イエスは言われました、「この世代は全てが成就されるまで終わることはない。」そして、覚えておいてください、イスラエルが国家になったまさにその夜、それは主の天使がそのあちら側から私に現れた夜でした。そうです。そこに私たちは皆います。

109 すべてが正確に真実を指摘しています。私はあなたに嘘をついていません。私はあなたに真理を話しました、そして神が私はあなたに真実を話したということを証言しました。覚えておいてください、私はあなたの兄弟です。私は人です、ほら。私はあなたのようにただの人ですが、誰かがそれを持ってくる必要があります、誰かがそれを言わなければならないのです。それは私の選びではありませんでした。それは彼の選びでした。そして私はあなたに真理を話しました、そして彼はそれが真理であることをすぐに証言されたのでした。[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]

今日私たちが地球上でこれらのことを見るとき、おお、皆さん、これは終わりの時の最後の時代なのです。できるだけ早くトークン(印/切符)を手に入れましょう。または、トークン(印/切符)を得るのです、トークンを得てください。大きな終わりの印と手元にある時間を見ると、「時は間近です」と私たちに警告しています。

110 ああ、厳粛にこれを受け取ってください!私たちは互いに愛しあうべきです。ああ、何という事!私たちはすごく深く愛し合っているべきなのです!お互いに対して悪いことを決して話してはいけません。誰かが間違いをおかしたら、すぐに彼のために祈ってください。私たちは神と共に一緒にこの中にいるのです。私たちは兄

弟姉妹です。ああ、敬虔に生きてください。神の娘のように生き、神の息子のように生きるのです。優しく、親切に、謙虚に生きてください。

あなたの思いや考え方に邪悪なものが来ないようにしましょう。ただ、それを却下するのです。ドアをノックした場合は、取り除いてください。ただ、あなたのトークン(印/切符)を見せて言うだけです、「私は血の下にいるのです!」とそして歩き続けるだけです。

111 その夜、たくさんの女性が女性のもとにやって来たことを思い出してください。「おい、ガーティー、リリー、何人か出ておいでよ、今夜パーティーに行くよ」と言います。

「ハアツ!私は血の下にいます。私はトークン(印/切符)の下にいます、ここにとどまるためです。私の愛は私を創られた方にあります。今夜、死はその地にあります。」

そして、死は今の時代の地にあるのです。裁きが待っています、彼女は保留中です。原子爆弾、水素爆弾、そしてあらゆる種類の災害が国々を待っています。

そして神は彼の教会を動かして、そしてすべてを示しました。私たちは今、子羊をずっと維持し、彼が何をしているのかを見て、彼の性質とすべてを見ていますが、今はトークン(印/切符)を適用しなければならないのです。それが適用されなければならないのです。それだけです。「よくよくあなたに言うておく。だれでも、水と霊とから生れなければ、神の国にはいることはできない。」そして、互いに愛しあうべきなのです。信者は自分自身を世から切り離すべきです。それを軽く取らないでください。

112 さて、これを聞いているあなた方、テープで、あなたがた、女性、あなたがた男性、ちょっと聞いてください。あなたが私を信じたことがあるなら、あなたは今それを信じているはずです。

もうお互いの事を大騒ぎすることをやめる時です。聖書のメッセージを信じなさい!イエス・キリストを信じなさい!そして、愛し、敬意を払い、お互いを尊重してください。男性、あなたがたはあなたの妻を尊重して下さい。あなたはあなたの家族を尊重して下さい。家族全員を一緒に連れてきてください、覚えておいてください、この子羊は家の一人だけのためのものではなく、家全体のためのものでした。家全体も連れていかなければなりません。すべてが持ち込まれなければなりません。私たちは互いに愛しあうべきなのです。そして信者は自分自身を世から切り離すべきです。

113 注目してください、彼らはただメッセージについて話し合うために集まったわけではありませんでした。彼らは一緒に来て、血を塗り、トークンを適用させるのです。

それがあなたがしなければならないことです。ネヴィル牧師、そしてこの会衆、トラステイー、ディーコン、あなた方の兄弟たちに、私たちは世のすべての愚かさを捨て、他のすべてのものを捨てる時になっているのです。私たちはポジティブになるまで、十分に見てきました。そして、トークン(印/切符)を適用する必要があります。それがなければ、あなたは滅びるでしょう。あなたは滅びなければなりません、それだけなのです。

ああ、一緒に来ないで、「私はそれを信じています」と言うてはいけません。その下に入る、それに入る! [公共の短波送信干渉が聞こえる一編集。] どうやって? 「一つの霊によって、私たちはイエス・キリストの体にバプテスマを受けています。」誰もが心から信じて下さい。分かりますか? 彼はその下からのいかなる責任も負いませんでした。

114 誰が話していたのですか? [誰かが言います、「それは短波ラジオです、ブラナム兄弟。」一編集。] 上からの短波? [「スピーカーから来てください。」] スピーカーを通して。彼らはそこにそれを入れましたか? 誰かが言っているのを聞いた。[「ブラナム兄弟、そこに戻ってきたのは短波だったと思います。」] 短波、そうです。ああ、彼らはそれを接続しました。私は彼らが取っていると思います…ああ、車に? すみません。誰かが何かを言ったことを知っています。そして、私は誰かが私に何かを言いたいと思っていたと思いました、そして彼らはそれを理解しませんでした、あなたは分かります、そしてそれが私が理由を言った理由です。あなたが周りを見回すのを見ました。声を聴きました。私は誰かが何かを言うために立ち上がったと思いました、そして私はそれが何であるか知りませんでした。さて、今、ありがとう。

しかし、信じてください。

115 イスラエルは一緒に来て言いはしませんでした、「今日はすべてゴセンに行きましょう。ゴセンまで上がって行きます。あなたはラクダに乗って、我々は牛車をつかいます。そして、私たちは、ジョーンズをここなどに連れて行き、そしてゴールドバーグと一緒に、ゴセンに行きます。そしてご存知ですか? モーセが今日話す予

定です。」そのことではなかったのです。いいえ、兄弟!それは、その血の下にあります!はい、確かに。

それについて話さないでください。それに入って下さい!

彼らのうちの一人は、「ゴールドバーグさん、私は実際にそれが真実であることを知っています」と言います。

「そうです、兄弟、私はそれが真実であると信じています。私はそれが真実であることを知っています。」

「ラビンスキーさん、あなたはそれについてどう思いますか?」

「それはまさに真理です!エホバの神の力が語るのを見ました。私はそれらのカエルがその地から出てくるのを見ました。彼がそれを言うまでそれが起こらなかったことを知っています、そしてそれがエホバの神であることを知っています。」さて、それで大丈夫です。

「割礼を受けていますか?」

「はい!」

「あなたは信者ですか?」

「はい!」

116 そして、その日、モーゼ牧師が話すのを聞いたとき、彼は言いました、「しかし、あなたはその血の下に行かなければなりません。神は「血はトークン(印/切符)である。」と言われました。それはトークン(印/証)なのです!どれほど信じていても、どれほど割礼を受けていようが、それは神がアブラハムに与えた契約なのです、それが契約です。しかし、あなたは血の下にいなければなりません、それがトークン(印/証)なのです、と彼は言った、「血を見たとき、通りすぎます。」イスラエル人、または誰でも!」

それは宗派であろうとなかろうと、どちらでも、あなたは血の下に来なければなりません。メソジスト、バプテスト、長老派、ペンテコステ派、無宗派、あなたが何であれ、それは個人のためのものです。あなたは血の下に来なければなりません。さて、それについて話さないでください。それを受け取って下さい!私の言う事を聞いてください!聞いてください!主の御名によって、聞いてください!分かりますか?血の下に来なければならぬのです!

彼は血の下から離れたいかなる人に対しては責任がありませんでした。神はその血の下に居ないものすべてが滅びることは明白にされていました。

117 彼の言葉を使ってもいいですか?キリストの外のすべてが滅びるでしょう。どのようにしてキリストに入るのですか?コリント人への第1の手紙12章「一つの霊によって」

「1回の握手、1つの会員制、1つの宗派によって」ではありません。それが彼らが作ろうとしているものです。彼らはそれをするかもしれません。

「しかし、私たちは皆、一つの霊によって一つの体にバプテスマを受けています。」「天国の天使が他の何かを教えたら、パウロは「呪われよ」と言いました。それがメッセージです、キリストに来なさい!

見てください、トークン(印/証)の外にいる人は誰にも、神は責任がありませんでした。そして神は、大小を問わず、人気があるか不人気か、金持ちか貧乏か、奴隷か自由か、男性か女性かを問わず、いかなる人に対しても責任を負いません。彼はトークン(印/切符)の契約下にいる者以外には責任を負いません。彼には責任がありません。

118 あなたは「主よ、私はこれをしました。私は悪魔を追い出した。主よ、私はこれをしました。私一福音を説教しました。」と言います。

「悪行をするものは、私から離れよ。私はあなたの事を知らない。」彼はトークン(印/切符)だけを認識されます。

それを聞いていますか?「アーメン」と言ってください。[会衆は、「アーメン!」と言います。一 編集。]さて、それはあなたの上にあるのです。彼は…

先日、その森の中に座って、男の子たちは疑問に思いました、「ここに2日間あります、あなたは…ではありません」リスさえも撃っていませんでした。「どうしたの?」と言いました。ご覧のとおりです。わかりますか?

「それを彼らの上に置きなさい」と言いました。「あなたは話しました。それについて私に話しました。」と言いました。わかりますか?今それはあなたの膝の上にあるのです。それはあなたの中にあります。

119 彼は聖霊の契約以外は何も認識しません。そして、救われ、聖別され、そしてその体へとバプテスマを受けない限り、その契約を受け取ることができません。彼はしません。

あなたはなりすましをしているかもしれません、あなたは気分が良いかもしれません、そして上下にジャンプし、異言で話し、そして御霊の中で踊ります。それはそれとはまったく関係がありません。主の御名によってそれを聞いてください!神はそれを認識しません。異教徒はそれをします。魔女はそれをします。

「私は学者です。私はこれ、それ、またはその他を行います。」とあなたは言います。彼はあなたがどんなに学者でも構わない。悪魔もそうです。

彼はそのトークン(印/切符)だけを認識します。それが時のメッセージです!それがこの時代のメッセージです!それが今回のためのメッセージです!イエス・キリストの御名によって、それを受け取りなさい!

120 代用品ではなく、悪魔があなたの上に置くことができる何か。偽の愛のように、男を妻以外の他の女性、または妻の他の誰か、またはここにあるもの、不名誉なものを愛するようにさせるのです。それは本当の愛ではありません。それは悪魔です。それが悪魔の業なのです。それは代わりに、悪魔があなたに渡そうとしたものです。鮭を飲んで、それについて心地よく感じる喜びは、「私はブルースを手に入れました。私は外に出て、私に酒のクォートを手に入れ、それを忘れます。」それは死です。

神はあなたの喜びです。神はあなたの力です。メッセージを知って、真理を知って、それで今の私たちには十分なのです。彼は私のすべての必要を十分に持っています。彼において、私が必要とするすべてのものは彼の中にあります。それが私たちの強さなのです。「私の助けは主から来ます。」あなたがたクリスチャンは、喜びのために彼を見つめなさい、あなたの力のために彼を見つめ、あなたの幸せのために彼を見つめなさい。彼は私の平安なのです。彼は私の喜びです。彼は私の愛です。彼は私の命です。それは契約です、ドアの上のトークン(印/切符)です!

121 あなたが誰であろうと、彼はその下から離れている物については責任を負いません。

そして覚えておいてください、家族全員が集まって、一緒にされました。ああ、なんていう事!ああ、覚えて下さい!

「まあ、私のパパは説教者です。私の兄弟!私の牧師!私の…」とあなたは言います。それも本当かもしれませんが、あなたはどうですか?

覚えておいてください、トークン(印/切符)が表示されたときだけ安全なのです!ある人がこの下に居てまた、彼の息子が通りの向こう側にいたら、彼は危険にさらされていました。彼は滅びるでしょう。彼のパパは救われています。または、もしその息子がここにいて、彼のお父さんがそこにいると、彼のお父さんは死んでしまいます。トークン(印/切符)のみ!「トークン(印/切符)を見る時、あなたの上を通り過ぎます。」それが唯一の事なのです。

あなたは「まあ、私の息子は説教者です」と言います。あなたの母親は言います、「私は最高の男の子か最高の女の子を手に入れました。私はあなたに言います、彼らは最も優しいものになるのです。彼らは聖霊とそのような愛で満たされました!彼らは従順です。私はそのようなものを見たことがない!」ママ、あなたはどうですか?

「私の母は最も優しい存在です。彼女が死んだら、彼女は天国に行くことになっています、なぜなら彼女は本当にトークン(印/切符)を持っていることを知っているからです、ブラナム兄弟。」と言います。しかし、あなたはどうですか、姉妹?家族全員がその下に移動させる必要があります。

122 疲れていますか?[会衆は「いいえ」と言います。— 編集。]私は…12時です…ちょっと待ってください。私はそれを断ち切って今夜再び始めることができました。「[いいえ]」しかし、もしあなたがもう少し待ってほしいなら、私は今急いでみます。「[アーメン]」これを入れます。なぜなら、あなたがその油注ぎの下にいる今、私が思うに、あなたが今それを得るならそれはより良いでしょう。「[アーメン]」

トークン(印/切符)が表示されたときのみ!次に、家族全員がそのトークン(印/切符)、血の下にいないわけにはいかないのです。パパとママ、あなたの気持ちはわかっています。私には子供たちもいます。彼らが救われるのを見なければなりません。今日は自分に話しています。分かりますか?私には兄弟たちがいます。妹がいます。愛する人達がいます。私一人も彼らが救われるのを見たいのです。しかし、トークン(印/切符)の表示がなければ、彼らが滅びることを覚えておいてください。彼らには復活はありません。そうです。彼らはなくなっています。トークンが表示された時だけなのです!

123 それを読む時間があればと思いますが、ヨシユア記を見て下さい。マークしてください、ヨシユア記第2章。信者である異邦人の娼婦ラハブ。

ああ、私はそれが9時頃だったらいいのにと思っています。私はしたいのですが、それを取り上げて、それがどのようにそこにあったかをお見せしたいと思います。[会衆は言う、「時間を取ってください」。— 編集。]

この娼婦、異邦人、見て下さい、彼女の家族全員。彼女は信者でした。彼女の家族全員が、その紅の帯、そのトークン(印)の下に行かなければなりません。彼らはその下に行かなければ、滅びることになっていました。彼らは神の怒りについて聞いていました。彼らは神の民の間に現れる神の奇跡と印について聞いていました、そして彼らはそれを受け取らなければなりません。彼女はそれを受け取る必要がありました。神は、滅ぼす天使を送られてこられたのでした。彼らはそれを知っていました。そして、ヨシユアはその天使でした。彼らはつながっていたのです。

そして、世界のすべての国も、神の裁きにつながっているのです!

この小さなとしよりの娼婦、彼女は聞いていました。信仰は聞くことによって生まれます!彼女は言いました、「国全体があなたについての事で邪魔されています。」そうです。

124 さて、手配をするためにそこに送られたスパイなど、彼女はそれらの男性を称えました。そして、彼女は救われたかったのです。彼女は言いました、「私はあなたの神が神であることを知っています、そして彼がなされた素晴らしい事を聞いたことがあります。私は彼がオグで何をされたかを知っています、そして私は彼が様々な国に何をしたかを知っています。そして、彼を受け入れる者は救われ、彼を受け入れない者は滅ぼされているのが分かります。そして私は生きたいのです。」と彼女は言った。ああ、何てこと!そういうことなのです。「私は生きたいです。」ただ彼らのために…

125 注目してください、エリコは神がされていることを聞いていましたが、彼らは警告を受けたくありませんでした。

そして、この国には宗派はありませんが、神が何をされていると聞いていますか。彼らは警告を受けたくないのです。

彼の偉大な力としてのしが表示されていました。彼がしたこと、彼はまるでそれが乾燥した土地にあるかのように、死海を通り抜けました。彼は物事を創造し、カエル、ブヨ、ノミを作って空中に引き起こしました。彼の預言者を通して、彼の言葉によってそれらを作成しました。それは秘密ではありませんでした。彼らはそれを知っていました。

そしてラハブは言いました「私はそれを聞きました。私はこれらの不信者たちと共に滅びたくありません。いいえ!」既知の裁きはそれに従わなければなりません。なぜなら彼らはちょうどつながっていたからです。彼女はそれを知っていました。それで、彼らは彼女がそれを逃れる方法を作りました。

126 彼らは、エリコの彼ら自身の大きな宗派が神の怒りに抵抗することができたと信じていたに違いありません、彼ら自身の大きな宗派。

それが彼らの多くが今日考えていることです。「ああ、確かに神はそれを行わないでしょう。」それがサタンがエバに言ったことです。「ああ、確かに神はそうしないでしょう。」彼はそうするでしょう、なぜなら彼はそうするだろうと言ったからです、そしてそれは彼の御言葉です。はい、そうです。

「人が新しく生まれる以外は!」「そして、これらのしるしはそこで生まれた彼らに従う!」分かりますか?「これであなたがたがわたしの弟子であることをすべての人が知るだろう」などに見られるのです。大丈夫、それをやりたかった。ああ!

127 何が起こったのですか？今、彼らは黙っていました。「ここでリバイバルは起こりません。私たちの宗派はそのようなものを後援しません。私たちの間にはそのようなナンセンスは在りません。あなた方がその集会に行くことを禁止します。」ああ！エリコは呪われることに繋がっていました。

しかしあらかじめ定められた子孫のためにどこかであるテープを配る少年たちがいたに違いありません。彼らは彼女の家に滑り込み、いくつかのテープを再生しました。彼女はメッセージを受け取るために、自分の家を教会にしました。

彼らはまだそれらを手に入れました、あなたは知っています。とにかく、メッセージはあらかじめ定められていた種(子孫)に届きました。どのようにしてそこに到達したかはわかりませんが、そこに到達したので、義は不義なものによって滅びることはありません。神は今日それを見ておられます。ええ、何らかの方法でそれは滑り込むのです。方法はわかりません。彼らはそれを後援しなくても、あらかじめ定められたいくつかの種(子孫)がそこにいます。

128 だれでも聖書について何かを知っているならば、その娼婦があらかじめ定められていたことを知っています。彼女は確かにそうでした！彼女はしませんでした…聖書は「彼女は信じなかった彼らと共に死ななかった」と言った。そうです。しかし、彼女はその時代のメッセージを信じました。

そして神は彼の使者によって彼女に印を与えたのでした。「緋色の赤い布を取り、それをあなたの..に結びなさい…」と言いました。「覚えておいてください、あなたがそこにその布を結びつけないか、そこに残さないならば、私たちが逃れたものは、私たちは私たちの誓いの責任はありません。」そして、「あなたがその下から出ていても、私たちは責任を負いません。」と言いました。ああ、何という！「ラハブ、ここにあるすべてのあらかじめ定められた種、あなたはそこから出て、それらを探しに行くのです。あなたのお父さん、あなたのお母さんを連れてきなさい！なぜなら、私たちはその贖罪の下でエジプトに降りてきたばかりであり、そのトークン(印/証)の下に私たちが持っていなかったすべてが死んだのです。ラハブ、私はあなたに印を与えています。それはトークン(印/切符)です。そして、私は、あなたがそれを置くならば、主の御名で言うように！と言いました。私はそれとメッセンジャーについて知っています。私は怒りの天使、ヨシユアと知り合いです。彼は神の破壊的な力を持つ使者です。私は彼と知り合いです、そして彼はトークンサイン(印/切符)がなければならないことを知っています。そして、あなたはそこにそれをぶら下げます、そして私はあなたを保証します。誓います。」そして神も、その下から出ていたものが滅び、その下にあったものすべてが生きることを誓いました。

129 そして今、同じ誓いが今日も同じことです。「私は、あなたがメッセージを信じていない彼らと一緒に滅びることは許しません。」そして彼らは…

彼女はその業が終わったことを聞いていて、それを信じていました。しかし、およそ、彼女は…彼女と彼女の父親、そして何人かの兄弟、あるいは何かが、町全体でそれを信じた唯一の人でした。

130 どれだけ少ないか分かりますか？あちこちに一つだけ、小さな家族が国家から出てきます。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]まさに今、ここで事実について話しています。私たちは…あなたが前型が何であるかを見るつもりなら、あなたはその型が最初に何であったかを見なければなりません。あなたは影が何であるかを見なければなりません、そしてあなたは本物がどのように見えるのかを知っています。分かりますか？

彼の力が現されていました。裁きが続いていたのです。彼らが救われるためには信じなければなりません。はい、そうです。そして、これらの小さな…

131 これらの人たちはそこに行き、これらのメッセンジャーになり、そして信じていたそのあらかじめ定められた種を得たのでした。彼女はこれらのメッセンジャーを受け取るために教会のために彼女の家を使いました。彼らは彼らを教会に入れさせませんでした。いいえ。分かりますか？だから彼女は…

彼らはあなたにもさせません。それについて何か言うと、彼らはあなたを追い出します。ええ。分かりますか？

彼らはトークン(印/切符)の下ですべてを彼女の街に持って行きました。

それこそが、今日私たちがよりよく行うことです。愛する人を救いたいのなら、今すぐに連れて行った方がいいです。分かりますか？

132 神の怒りがその大都市を破壊したとき、トークン(印/切符)の標識が彼女の家を無事に守りました。ア

ーメン。何ですか?その印は彼女の証にありました…または、トークン(印/切符)が彼女の家にあり、都市の残りの部分が地面が揺れた時の事でした。それは何でしたか?それは何でしたか?神の使者ヨシユア!神ご自身が彼のメッセンジャーのメッセージを認識しました。アーメン!それはそれを証明しました。それはそれを証明しました。彼らはメッセージを認識しました。彼は彼の使者のメッセージを認識しました。そして、都市の残りすべてが揺れたとき、ドアの上にラハブの緋色のトークン(印/証)が置かれていて、残りの人々は消えていました。

それから、まっすぐ上に行くと、破壊する天使たちが行き、都市にあるすべてのものを破壊しました。そこには一つも物が残っていませんでした。一つの品物を取り出して、その宗派からそれとともに滅びなければなりません。すべてを取り、それを破壊しました!「これまでにそれを構築しようとする人を呪いました。彼の初子は彼が始めると死ぬでしょう」など。神はそうように呪われました、その大きなものは、恵みと憐れみのメッセージを拒絶しました、彼らは安全に守られていると思っていました。

133 今日、多くの人びとは「私は教会に所属しているので、安全に守られている」と考えています。そのようなナンセンスを信じてはいけません。

「血はあなたにとってトークンとなるでしょう。」御霊は今、あなたにとってのトークン(印/証)であり、血の中にあつた命です。

134 同じように、彼らがエジプトで使用したのと同じトークン(印/切符)エジプトにあつたのと同じ生命トークン(印/証)がエジプトにあつたと考えてみましょう、神はそこで同じ象徴を用いました。完全なイエスの類似であるヨシユアは、彼の使者が説教した証のしるしに忠実でした。ヨシユアは彼が言ったとき、「その家やその中の何かには触れないでください。それは主のために予約されています。」アーメン!

異邦人、売春婦、ストリートウォーカーでしたが、彼女は聞いて信じ、彼女はトークンを適用しました。

どんなに罪を犯したとしても、あなたが何をしたのか、それはそれとは何の関係もありません。トークンを適用します。それはあなたのためです。あなたの心の中に何かがあると感じるなら、それはあなたのためです。トークンを適用します。そして偉大なヨシユア…

135 ヨシユアという言葉は「エホバ救い主」を意味します。イエスもそうです、「救い主」を意味します。そして、ヨシユアが彼の使者を知っていたとき…

彼の使者たちは戻ってきて言った、「私はあなたの命令に従いました。そして、私たちが見つけた女性がいました、私たちがテープを再生したときね。私たちは信じている女性を見つけました。そして、私たちは彼女に、その赤い看板の下に来るすべてのもの、トークンが意味することを伝えました。今、私はそれを説教しました。栄誉を帰しますか、ヨシユア?」

「私はそれをするためにあなたを送りました。」アーメン。

そして、神がそれを称えられたとき、家は決して揺れませんでした。そして、ヨシユアがそこに立って、すべてを破壊する合図を出したとき、まっすぐ上に行って、ラハブと彼女のすべての人々は正しく立ち、彼らの所有物、アーメン、アーメン、すべての所有物は安全に家にありました。彼らはただそこに立っていて、窓の外を見る必要はありませんでした。彼らは戦いが続いている間に聖書を読むことができました。

彼女はすぐに戻ってきて、軍の将軍に守られて、連れて行かれ、ベツレヘムに上って来ました、そして、彼女の部分はそこで彼らに割り当てられました。そして、彼女は…有名な息子を生み出しました、そしてその有名な息子は別の有名な息子を生み出しました、そしてその息子は偉大な有名な息子に来るまで別の有名な息子を生み出しました。すぐ下に戻って、そしてオベデを通り、そしてエツサイを通り、そしてダビデに行きます。そうです、彼女はメッセンジャーを信じていたからです、娼婦ラハブ。彼女はトークンを適用しました、そして、彼女の家は救われました、または、彼女は彼女がいたその場所で滅んでいたのです。

136 今しっかりと聞いてください。ああ、あなたはそれを認識していますか?その下のすべてにいたもの達はエジプトで救われました。その下にいたすべての者がエリコに救われました。その下にいるすべての者達は今日もすぐわかるでしょう。血に染まった血の子羊はイエス・キリストの一類似なのです。

ヘブル人への手紙13:10と20。読む時間がありません。それを置いてください。私はそれを読むつもりでした。それは「永遠の契約」と呼ばれています。イエス・キリストの血潮は「永遠の契約」と呼ばれています。はい、そうです!「永遠の契約」

なぜそれは「永続の契約」と呼ばれなかったのですか？それは永続ではないからです。私たちが贖われるとき、それはそれで終わりです。それは永遠のことです。つまり、時間がなくなるまで「一定の時間」を意味します。別のものは決してありません。時間がなくなると、契約は不要になります。しかし、時間がなくなるまで、契約が必要です。

137 さて、覚えておいてください、ヘブル人への手紙13:10-20は「永遠の契約」です。神の血に縛られた約束は私たちを罪から解放します。アーメン！彼には罪はありません。罪、自己、肉。

彼を崇拜し、彼の約束された力を示しなさい！神の血に縛られた、トークンに縛られた、契約された民は、ここにイエス・キリストの霊を持っています。「私を信じたものは私のした業を彼もするであろう」契約を示しているのです。分かりますか？

新約聖書！声明文は「契約」を意味します。そうですね、バイル博士？声明文は「契約」を意味します。新約聖書は「新しい契約」を意味します。旧約聖書は、子羊の下で、命が信者に戻ることができなかった古いものでした。新約聖書は神の小羊でした、そして彼の命は私たちに戻ってきます。血の命！分かりますか？血は新約聖書の命です、ほら、命は子羊の血からです。それが新約聖書、新しい契約を意味します。

神様、「あの日の後、わたしは彼らの心の肉の表にわたしの律法を書きます。」分かりますか？分かりますか？「石の上ではなく、子羊の血であなたは言わなければなりません。「ええ、私はここで血を手に入れました、今それは何をしているのですか？」しかし、あなたの心の食卓の上で、御霊の契約が人々となされますように。」

138 そして、それが彼の力を示すのです。ヨハネによる福音書第14章12節は、「わたしを信じる者は、わたしがする業を彼もすることになる」と言っています。

新約聖書は「新しい契約」、新しい命であり、イエスが私たちを真に神の息子と娘とするために必要とされた私たちのすべての必要条件を満たすことを示しています。血の上で、そこにはもはや罪に定められるものはないのです。

ローマ人への手紙第8章1節、「こういうわけで、今やキリスト・イエスにある者は罪に定められることがない。」それを信じている人々ではなく、「キリスト・イエスにあって、肉の後ではなく、御霊の後に歩いている人々。そして、私の言葉は霊であり命である。」分かりますか？ああ、私はそこからテキストを取ることができず、さらに数時間かかりました。しかし、私たちはそれを急いでいきます。

もはや罪に定められることはない。罪から解放され、日常の生活の世話から解放され、罪に定められない。なんで？「一つの霊によって一つの体にバプテスマを受けた彼らに。」そこでは子羊の血が適用されました。天の神があなたを受け入れ、あなたの…彼のいのちはあなたがたの内にあり、あなたがたは神の息子、娘なのです。

あなたの性質は神の性質なのです。それは何ですか、小さなちよろい人ですか？いいえ、違います！神は裁きの神です。彼は正しい神です。それに叶っていなければいけません。他には何もありません。それはあなたがたが父親の性格だからです。それがあなた方の性格なのです。分かりますか？

139 何ですか？命、血のために命がとられる時を見てください。分かりますか？命そのものがとられるのです。分かりますか？血のために、命がかかりました。分かりますか？血が流されました、動物の命のために、その生命は信者に來ることができませんでした。動物の命ではなく、

しかし、みて下さい、人間の代わりに、それは超、超、超人間でした。分かりますか？そして、それは人間を今では人間だけでなく、神の息子であり娘にし、彼の中にあつた超、超、超、超、超生命が、あなたに戻ってきます。そして、あなたを罪人、世の事柄、教会員、宗派の常連客から、聖霊に満たされた生まれ変わったクリスチャンに変えます。あなた方は、徳と愛と優しさに満ち、聖霊が動いて話しているときに、金床からの火花のように、あなたから流れる神の命にするのです。ああ、何と素晴らしい！そういうことなのです。そして、(何を?)メッセージを聞き、火の柱と祝福された保証をもって、「私は死から命に移されたのです」。ですから、もう全く罪に定められることがないことに注目して下さい。

140 「もし心に責められるようなことがなければ、わたしたちは神に対して確信を持つことができる。」しかし、罪が私たちの心の中にあるなら、それは私たちを罪に定めます。私たちは、始めてさえいなくてもいいかもしれません。分かりますか？あなたは罪から解放されなければなりません。そして、あなたが罪から解放される唯一の

方法は、彼の中に入ることです。それが罪のための唯一の覆いは、キリストなのです。

覚えておいてください、契約の血、契約の血はトークン(印/切符)なしでは認識されません。できません。あなたはしません。あなたは「まあ、私は一私はそういった物事から聖別された」と言います。それはトークン(印/切符)ではありません。それは御霊であり、トークン(印/切符)であり、あなた方の上にあるキリストの霊です。それを信じて下さい!

141 さて、みことばによって、みことばが約束を保証してくれます。これらはすべて私がここに置いたテキストです。ただ一日中説教し続けます。見えるように、ほら、それについて。分かりますか?みことばは約束であるので、約束を保証してくれます。御言葉は約束であり、御言葉は神であり、御言葉は私たちのものです。そして、私たちはみことばになり、みことばが私たちになります。「そしてあなたがたがわたしに、わたしの言葉があなたに繋がっているのであれば」、そしてほら、それはただ一つの大きな大家族になるだけです。分かりますか?それが私たちに保証しています。なぜですか?まあ、それは私たちの一部です。分かりますか?分かりますか?ほら、それは私たちの一部になります。なんとこのテキストでしょうか!よしその約束が私達に保証してくれるのです。

142 トークン(印/切符)とは買われたこと、受け入れられたことを示す印なのです。さて、あなたは代金を支払うまで鉄道料金からトークン(切符)を得ることはできません。代金を支払う唯一の方法はそれを支払うことなのです。そうです。なに?信じて。それを受け入れて下さい。神のことば全体への完全な従順が、あなたにトークン(印/切符)の資格を与えます。完全服従!あなたの宗派に関する限り、その一部ではなく、そのすべて。キリストであるみことばへの完全な従順は、あなたをキリストに連れて行きます。

143 さて、あなたがオールインしているが足がぶら下がっている場合はどうなりますか?あなた方が全員入っているとしても手がぶら下がっていたとしたら?私たちのほとんどすべてが入っていますが、心が外にぶら下がっていませんか?分かりますか?分かりますか?心がまだ世にありますか?分かりますか?しかし、それは行いません。

完全で完璧な従順が、あなたと御言葉をひとつにするのです。あなたはそれを信じています。全てをそしてそれはすべてあなたの中にあり、あなたはそれがあなたを通して働いているのを見ます。

沢山のものを抱えたままで続けていくことはしないのです。分かりますか?あなたはクリスチャンです。誰が何を言っても、彼らはあなたに決して触れません。あなたはキリストにいます。それ以上の安全はないのです。

死がドアをたたくとき、それには穴は全くないのです、分かりますね。なんで?それはここからそこへの一步を踏み出しています。

144 年齢は何の意味もありません。あなたは年齢を超えたのです。あなたは永遠にいます、なぜならあなたは彼にいますから。彼は永遠です。若い、年寄り、中年、またはあなたが何であれ、何の意味もないのです。きれい、醜い、背が低い、太っている、そういったことは何のかかわりもありません。関係ないのです。

これら他の全ての事をしたりぐるぐるまわったりしないでください。もうそういったものは超えたのです。あなたは死んでいます。あなたの命はキリストを通して神に隠されています。あなたは聖霊によってそこに封印され、キリストの内に歩んでいるのです。あなたが見る唯一のものはキリストなのです。それだけです。それが唯一あなたが歩むべき道なのです。ああ、素晴らしい!私たちが以前からその小さな歌を歌っていたのも不思議ではありません!

毎日私の道を愛で満たして
天の鳩と一緒に歩くと、
ずっと歌って笑顔で行き続けさせて
私を満たして…

145 私を兄弟にして下さい。キリストが人がなるべきであると言われたことの例を生きさせてください。私を兄弟から兄弟へ、兄弟から姉妹へとさせて下さい。私をミニスター達へのミニスターとさせて下さい。見本の内の見本とさせて下さい。この御言葉がキリストであることを世界に示させてください。私がそれが出来る唯一の方法は彼に来ることなのです。なぜなら、私は自分でそれを行うことはできません。あなたがたがそれを行うことはできません。しかし、みことばとあなたが一つになると、その時それ自体が生きるのです。すべての御言葉を作るために、あなたがイエス・キリストの完全な支配、あなたの支配を得たとき、あなたはイエス・キリストの歩く書簡となるのです。

もし彼がこのように来て、「私はこれをしてほしい」とあなたに言って、「いいえ、いいえ、私はそれを信じていません。」あなたが言うならば、ほら、貴方はまだ御言葉に入っていないのです。分かりますか？

146 完全に、今、完全に、今、神の御言葉全体への完全な従順が私たちにトークン(印/切符)の資格を与えてくれるのです。それから、私たちが支払うとき、私たちは祈りとともに提示するトークンを持っている必要があります。

「主よ、私は祈りますが、本当に私は…」と言うなら、あなたは持っていないのです。ただ止まってするかもしれませんが、見る限り、…まず、トークンを得てください。トークンが彼が認識するものだからです。分かりますか？はい！

私たちが祈るとき、私たちはトークンを提示しなければなりません。「主よ、私は完全にあなたに従いました。私は自分の罪を悔い改めました。あなたは私を許してくれたと感じています。私はイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けました。聖霊が私に臨んでいます。今、私はあなたの栄光のために特定のものが 필요합니다。主よ、私はそれを求めています。今それは私のものです。」そして、何かここでアンカーたちが「ヒューヒュー」と言っているのです、それはあなたのものであるのです。それがそれをします。それで終わりです。それはすべて終わりました。解決しました。「私はこれを尋ねます。お願いします。私はそれを持っている必要があります。分かりますか？分かりますか？私は、あなたの栄光のためにそれが欲しいのです。」分かりますか？まあ、それだけです、そして彼はあなたにそれを与えます。それからあなたはそれがあなたのものであることを知っています。それが私たちの子供たちのごとくであり、私たちは血を適用し、それを信じています。それだけです。よし

147 彼はその後何をしますか？あなたが持っているとき、あなたの祈りでトークンを提示することができます、それはあなたが神の御言葉全体に完全に従うようになったことを示しています。あなたがトークン(印/証)を得ると、それがあなたがすべての御言葉に従っていることによって示されます。そして、あなたとみことばは一つであり、あなたはあなたがしていることだけを求めているのです。分かりますか？分かりますか？そして、だからあなたは分かっています。

私がこれに言うなら、「手よ、あなたは私に従ってください、そのハンカチに手を伸ばしてください！」それを行います。ほら、手は私に従いました。なんで？それは私の一部です。分かりますか？

そして、あなたとみことばが一つになるとき、すべての約束、神への栄光、すべての約束はあなたのものである。それはあなたに従います。次に、あなたがしたいことを見たいと思います。あなたは「私がやるのを見なさい」と言うだけで、火の中に手を入れないでしょう。おーいいえ、いいえ！分かりますか？しかし、その火に何かがある場合、私は手を伸ばす必要がありました、それは私に従います。分かりますか？分かりますか？そうです。ほら、あなたは自分が何をしているのかを見たいのです。

それが聖霊が控えめに与える理由です、そして、あなたは私が何を意味するかを知っています、なぜならいくつかは…したくない…神の真の僕はそれを誇示しないのですよね。それだけです。それ自体が見せられるのです。

私たちは祈るとき、トークンを提示します。それは私たちが完全に従ったことを示しています。

148 パウロは私たちに、「血が語る」と告げています。つまり、血は実際にはそれ自体は話すことができないことを誰も知っています。それは化学です。そうですか？何人がそれを知っていますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]しかし、その血が語ることを知っている人は何人くらいいますか？[「アーメン」]あなたがそれを書き留めたいなら、創世記第4章10節。神は言われました、「あなたの兄弟はどうですか？」「彼の血があなたに敵対して地から泣き叫んでいる」と言いました。アーメン！そうですか？彼の血が語っている。ハレルヤ！神は言われました、「彼はどうですか？」

彼は言いました、「私は私の兄弟の番人ですか？」

言いました、「彼の血は叫んでいます。彼の血が泣き叫んでいる。」それはトークン(印/証)なのです。彼が殺されたのはトークン(印/証)なのです。アベルの血はカインに向かって泣き叫んでいました。

149 さて、もしあなたが創世記4:10で理解したら、ヘブル12:24で読み始めてください。ヘブル人への手紙10章、12:-4。「イエスの血はアベルの血よりも良いことを話します。」と言いました。

ほら、アベル、彼は義人でした。彼は死にました。彼は邪魔をしていたので、彼は無実でありながらも死

にました。彼がそこに立っていたのです、彼が持っていた真の啓示にしっかり立っていました。彼は話しました。それは泣き叫んでいました!アベルの正義の血がカインに向かって叫びました。

しかし、イエス・キリストの血は叫んだだけでなく、贖われました。アーメン!「それはより良いことを話します。」それはあなたを息子と娘にします。それはあなたを神の怒りから隠します。分かりますか?アベルの血はカインを隠すことはできませんでしたが、イエスの血は隠すことができました。アーメン!

ですから、もしあなたがみことばに対する迫害者であったなら、古いカインが今日出て来ていうのです、「奇跡の日々は過ぎ去りました。このことはすべてナンセンスな、物事です。」

それが、叫んでいますね。イエス・キリストの血潮は叫びますが、もしあなたがそれを受け入れるだけで、そこには許しがあります。私たちが少しの間滞在できたらいいのにとおもいます。「血はもっと良いことを話します」。

150 安全のため、信じてください。そして、適用してください。信じて…ここにあなたが信じたいものがあります。ほら、あなたがたは御自身の安全を望んでいます。安全を信じて、家族全員にトークンを適用してください。分かりますか?あなたは「どうすればそれができるのですか?」と言います。それを要求してください!もしそれがあなたに働いたなら、あなたとみことばは一つになります。アーメン!アーメン!分かりますか?ほら、それはあなた方両方のために働くのです。あなたとみことばは一つであり、それをあなたの子供たちに適用し、それをあなたの愛する人たちに適用してください。

ラハブがしたように、彼女はトークンを彼女の父親に適用しました、彼女はそれを彼女の母親に適用しました、彼女はそれを彼女の兄弟姉妹に適用し、そしてそれらをすべて入れました。

あなたはそれを適用します、「主よ、私は私の息子を追っています。私は私の娘を追っています。私は彼女を要求します!「サタン、お前は、彼女を自由にしろ!」私は彼女を追っているのです。私は私のトークン、聖霊を適用します。わたしの中に宿られる聖霊よ、わたしの娘をそこに捕まえてください。私は今、彼女に行きます、わたしにあるあなたの油注ぎと共に。」彼がそれをなさるでしょう。アーメン。

151 それが彼らがエジプトでしたことです。それが彼らがエリコでしたことです。

あなたが別のものを読みたいなら、使徒行伝の16:31。パウロは百人隊長に言いました、「信じなさい!私はその時のメッセンジャーです。主イエス・キリストを信じなさい、あなたもあなたの家族も救われます。」そうですか?あなたの家族のために信じて、彼らをすべてその下に連れてくるのです。「あなたは天の神が奇跡を行うのを見てきました。裁きの前です。信じますか?」

「はい!私に何が出来ますか?」

彼は言った、「立ち上がり、洗礼を受けなさい」。パウロは彼を連れ出し、彼にバプテスマを施して言った、「さて主イエス・キリストを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」

何を信じていますか?主イエス・キリストを信じて、あなたの家族のために、あなたの家族にトークンを適用します。

それをあなたの家族に適用するとき、あなたは何をしますか?すべてのゴミを移動します。トークンを適用するとき、すべてのショートスカート、ショートパンツ、トランプ、タバコ、テレビなどを入手し、ドアから蹴り出します。そのために立ち止まらないでしょう。はい、そうです。そのすべてを取り除きなさい。すべてのダンス、パーティー、ロックンロール、古い下品な新聞、そして世の中にあるものをすべてドアから蹴りだし、「私たちはこの辺りの場所を掃除しています」と言うのです。

152 ヤコブがしたように、彼は彼の妻と彼らのすべてに言いました、と言いました、「あなたの服とすべてを洗ってください。それらを片付けなさい。神々よ。」アーメン。ヨシユア…

ヨシユアが渡る前に言ったことを知っていますか?彼は言いました、「あなたの服を洗ってください。私たちはヨルダン川を渡る3日以内に、あなたの妻などに来ないで準備をしてください。」アーメン。彼は準備をしていて、トークンを適用していました。アーメン。それだけです。

準備をしなさい。それを適用します。信じて。きれいにしなさい。あなたの子供たち、あなたの家族、あなたの愛する人たちに、あなたの中のそれを見させてください。そうです。それが効力を発するようになります。

はいそうなのです!

次に、信じて、考えて、思いやりの中で、祈りの内でトークンを適用してください。そのような愛を込めてそれを適用し、それが起こることがわかるまで、それは起こることになっています。それだけです。それが役立つと信じて、確信を持ってそれを適用してください。あなたがその子供に話しかけると、あなたが夫に話しかけると、あなたの妻に話し、この愛する人に話すとき、それが助けになると信じてください。ただそこに立って、言うのです、「主よ、私は彼らを要求しました。彼らは私のものです。主よ、あなたのために彼らを捧げます。」

153 それを適用して、あなたの周りにその雰囲気を作ってください、彼らはただその中に落ちるでしょう。分かりますか? ああ、あなたは、あなたは、あなたがトークンを得たなら、あなたはあなたの周りに霊、力を生み出します、あなたが歩くとき、人々はあなたがクリスチャンであることを知ります。彼らはあなたが彼らに何かを言うのが大好きです。彼らはあなたの言葉を信じています。あなたが言うことに彼らはそれにしがみついているのです。分かりますか? それだけです。

トークンを適用し、それと共に歩んでください。あなたの世帯を要求してください。あなたは今それをする必要はありません。これは夕暮れの時なのです。さて、あなたは長い間聞いていました、今が夕暮れの時です。今がそれを適用する時なのです。これらの日々のいつか、怒りが来るでしょう、それでは遅すぎるかもしれません。分かりますか? 確信を持ってトークンを適用してください。

154 あなたがそれを読みたいなら、ここで何かを読んでください、私がこれのために書き留めた私の聖句はエペソ人への手紙第2章12節で読んでください、そしてあなたがそれを書き留めたいなら、エペソ人への手紙第2章12節で、あなたがそれを読んだとき、それがこれを述べていることに注目してください。「私たちは死んだ業に仕えているのではなく、生きている神の生きた業に仕えているのです。」アーメン! ああ、何と素晴らしい! 生きている業、生きている印によって。あなたは生きているしるしを信じていますか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。] またもし書き留めておきたいならば、ヘブル人への手紙第9章11-14節も書き留めておいてください。生きている印、生きている業、それを適用してください!

死んだ信条、「私は私の男の子を教会に連れて行き、彼が教会に加わるのを見ます。」ではなくてです。

ここの何人かの素晴らしいクリスチャンの少年、良い友達、古い友達、本物の仲間、彼はここに降りてきて、バプテスマを受けました。彼の母親は言いました、「もし洗礼をうけたいのだったら、もっと大きい教会に行ってほしかった。」分かりますか? ほら、彼は古い死んだ信条や物事を望んでいませんでした。分かりますか?

155 私たちは死んだ信条や死んだ神に仕えていません。私たちはそこで血を流された生きた神に仕え、トークンが私たちにも適用され、私たちも生きているのです。アーメン。はい!

死んだ信条に仕えないでください。彼らはトークン(印/証)やそのようなものを否定することさえするのです。彼らは言う、「奇跡の時代は過ぎ去った。聖霊のバプテスマのようなものはありません。」なぜそのようなものに参加するのですか? 分かりますか? そんなことはしないで下さい。

トークンを適用し、「生きている神に仕えなさい」、生きている業、生きているしるしに。病気を癒し、死者をよみがえらせ、物事を予言し、異言で話し、解釈し、毎回完全に正しく、予言し、これとそのようなことが起こると告げる兆候が、天国に、そして地上に、印と奇跡を示し、アーメン、聖書が言ったことを正確に語ります。「生きている神に仕えなさい」、トークンを適用してください!

156 彼らの教会に行き、古い死んだ業やそのようなものに加わらないでください。彼らは印のようなことさえ信じていないからです。しかし、信じている私たち、アーメン、それを知っています…彼らは言う。「しるしのようなものはありません。ああ、ああ、それはナンセンスです。彼らがそこで話していることは狂っているのです。だってもう、そのようなことはありません。なぜ、あなたはそこにいる女性たち、ああ、あなた-あなた、なぜ、あなたは…あなたの服装がなんだというのですか…?」それは意味があります。聖書がそう言っています。「あなたの髪の毛に何かがあるのがなんだというのですか…?」聖書がそう言っています。

それはただ区別、違いなのです。ほら。「触らない、扱わない、味わわない。」彼は神です。分かりますか? さて、それは何かを意味します。

157 今、彼らはそれを狂気だと思っています。しかし、真理を信じて知っている私たちにとって、私たちはそ

れが彼の生きているご臨在であることを知っています。なぜなら、彼が地上にいたときと同じことをなさるからです。アーメン。

「ああ」と彼らは言います、「彼らはその火の柱が見えるのを想像しているだけです。」ああ、違う!ああ、違うんです!私たちは何も想像してはいません。

彼らはパウロもそれを想像したと思っていました。エジプトはイスラエルが想像したと思っただけが、それが彼らを約束の地に連れて行きました。はいそうなのです!私たちは…

ヘブル人への手紙13:8、「イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがない」ということを知っているでしょう。もしあなたがそれを言っているなら、「彼は変わることがないのです。」それは—それは—それは同じではありません…ある想像力です。

158 私がこれをここに書くとき、私はここに書きます、私はそれらの聖句がどこにあるかを知っています、そしてそれが私がそれに行く方法なのです。分かりますか?

それは彼の生きているご臨在であることを知ってください、なぜなら彼はこの霊において同じことをされるからです。さて、それがいくつかの信条または宗派に進んだ場合、私たちはすぐにそれがキリストではなかったことが分かるのです。そうですか?[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]私があなたをある信条または何か、別の信条に導いた場合、私はある宗派から送られていることとなります。しかし、私はあなたに信条を持ってきていたわけではなく、私はあなたに宗派を教えていません。私だけでなく、誰のためにも、イエス・キリストの復活の力が表された神のみことばを教えています。分かりますか?あなたは…

159 あなたは私の兄弟です。私は偉大なひとではなく、あなたは小さな人です。私たちは皆、神にある小さな人です。分かりますか?私たちは彼の小さな子供たちです。私たちは何も知りません、私たちが本当に知っておくべきことは、彼は彼がそうするように私たちに知らせます、そして私たちは彼の祝福について私たちが知っていることを彼に感謝しています。そして、私はこれを一人占めしません。皆さんと共有したいのです。分かりますか?私はあなたにそれを求めています、そしてあなたにこのトークンを受け取ってもらいたいのです。そして、あなたがそれをしていないなら…あなたの多く、ほとんどの人はすでにそれを行っています。しかし、あなたの何人かがそれをしていないなら…

ほら、私もテープでも話しているんです、分かっておられますよね。そして、その多くは…そして、私はこの教会では言いません。私たちはみんな出てきたとしましょう。しかし、おそらく何千回もテープを聞くでしょう。そして、それはミニストーリーです。テープでエリコに滑り込む人がいるので、私たちがしたいのは、そこに行き着いたときに、そのあらかじめ定められた種を捕まえたいのです、なぜなら怒りが来ているからです。

160 それが生きている神のご臨在であることを知るにより、神が彼の約束された言葉によって彼を引き上げられたことを証明します。「しばらくすると、世は私を見なくなるでしょう。エリコ、エジプト、彼らは私をも見なくなるでしょう。しかし、あなたがたはわたしに会うでしょう。個人代名詞である「私」は常に言及されます。「私はあなたと一緒にいます。私はトークン(印/証)なのです。私の復活はトークン(印/証)なのです。私がする業はあなたを特定し、あなたの中の私を特定するでしょう。」

「ロトの時代のように、夕暮れのメッセージが出て来るとき、それは人の子の到来の時にもなるであろう。」

「夕暮れの時に光があるであろうという事。ちょうど夕暮れの時に、光が来るのです。」ああ、神に栄光を!部隊を駆け抜けて壁を飛び越えられるような気分になります。分かりますか?分かりますか?「夕暮れの時には光があるでしょう。」そうです。預言者はそう言った。

「私はあなたと一緒にいます。私はルター時代にいます。私はウェスリアン時代にいます。私はペンテコステ時代にいます。しかし、夕方になると、光が来ます。」宗派は消えて、トークンが適用されます。そして、これらすべては、心から正直であり、そこから下っていくことになるのです、あなたなしでは彼らは完璧にはなりません。しかし、あなたの中で…

161 足を動かすために頭が行かなければならないようなものです。頭は手を取りに行かなければなりません。頭は心をとるために行かなければなりません。頭は口をつかうために行かなければなりません。ほら、頭が行かなければならないのです。

そして今、私たちはそのトークン(印/証)がドアのまぐさ、ほら、そして柱に塗られた時にいるのです。「そ

して、私がトークン(印/証)となっている血を見たとき、私はあなたの上を通り過ぎます。」

私は今、できるだけ早く急ぐつもりです。あと約5分、つまり10分で終わる予定です。

162 神が彼を死からよみがえらせたことを証明する信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼は今日私たちの間に宿られておられるのです。そして、その「私」はキリストです。そして、「私」は私たちの終わりまでおられるのです。それは単なる完成です。つまり、「世の終わり」を意味します。彼の約束の言葉によると、「私は世の終わりまであなた方と共にいる」と。彼はそれを約束されました。「そして、私がする業をあなたがたもするであろう。」それは私たちにとってナンセンスではありません。それはトークン(印/証)なのです。それはトークン(印/切符)なのです。

163 私たちはこのきよめられた血の犠牲を受け入れます。私たちは彼のささげられた血を受け入れ、それから…私たちに命、トークン(印/証)、彼の約束の封印を彼は与えられています。エペソ人への手紙4:30は、「血を悲しませなると言いましたか?いいえ。「あなたがたは…それによって聖霊を悲しませるな。」[会衆は、「封印された」と言います。—編集。]「契約を結ばれ、片づけられる。」あなたは契約されています。あなたはそうです。トークン(印/切符)、聖霊がその封印となるのです。何かが封印の中に封印されているとき、それを壊さない方がいいです。神の封印ではなくあなた、それを壊すことはできません。いいえ。分かりますか?なぜならばあなたは…「神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、あがないの日のために、聖霊の証印を受けたのである。」

164 それは種であり、種が永遠のいのちで受精したという印です、「ゾーイ、「私自身の命」、そして私は終わりの時にそれを再びよみがえらせるでしょう。」そして、あなたが歩くとき、あなたはキリストのいのちがあなたの内にあり、あなたは彼の中にいるという確信を持っています。このような信者たちの間で、「私たちは皆、一つの霊によって一つの体にバプテスマされ、そこで聖霊によって封印されます」と、「イエスが私たちを立てる日まで」。ああ、何と素晴らしい!トークン(印/証)を適用してください。それが私たちにとって意味することなのです。私たちはこの犠牲が私たちに命を与えることを期待しています、そしてそれはそうします。そして、それは私たちにトークン(印/証)を与えます、そして私たちはトークン(印/証)を適用します、それは封印が…するまでです…存在すること—これを分かち合うこと、それはなんて素晴らしいことでしょう。分かち合うこと、この一つの霊によってバプテスマを受けて、その一つの神としての体に…。

私はその言葉を正しいと言いましたか、神話的ですか?神の、神の体、イエス・キリストの神の体。聖霊は言われました、「あなたはそれが間違っていると言っているのです。」分かりますね。私のような馬鹿ですが、彼は「あなたはそれを間違っていると言っています」と言いました、私はそれを「神話的」と呼んでいました、それはイエス・キリストの神としての体なのです。私は要らないのです…私たちは教育を必要としません。私たちは聖霊が必要です。彼がその方なのです。分かりますか?彼がその方なのです。ええ、それは誰か、どこかの教育者につまずいたかもしれませんね、わかりますね。今私は彼がそれを正しく理解することを望んでいます。神秘的な身体!彼はそう言わなかったから、それは何かになるでしょう。分かりますか?彼は今ここにいます。彼はここの説教壇にいます。彼はすぐそこにいます。それが彼なのです。分かりますか?ヒュー!

165 そして彼の内に死はありません。彼の内には悲しみはありません。彼の内に疲労困憊はありません。彼の内に罪はありません。彼の内に病気はありません。彼の内に死はないのです。私たちは彼の内にいるのです!サタンが病気のような何かをあなたに手渡そうとするなら、あなたのトークンを取り、それを適用するだけです。ああ、何と素晴らしい!トークン(印/証)を手に取り、あなたがイエス・キリストが買われた製品であるということ適用してください。トークン(印/切符)はあなたの運賃が支払われていることを意味しています。

彼は言います、「あなたが死ぬとき、あなたは失われます。」

「あなたは間違っている。購入された商品を持っています。私が購入された商品なのです。私はトークン(印/切符)を持っています。」

「トークン(印/切符)とは何ですか?」

彼はそれが何であるかを知っています。サタンに騙されてはいけません。彼はそれが何であるかを知っています。さて、あなたはこれらの説教者の何人かに話しかけるかもしれません、そして彼らはあなたと議論します。サタンではない。彼はもっとよく知っている。分かりますか?ああ、そうです。彼は2、3回それに反対します、そうですよね、そして誘惑という間違いを犯したのです。サタンはあなたが何を話しているかを知っています。そのトークン(印/切符)を見せれば、彼は飛んでいくでしょう。はい。

166 その原因は何ですか?封印された製品です。彼はそれを開いて、そこに正しくない何かを与えることはできません。言うのです、「あなたの手を離してください!私は封印されています。」ああ、素晴らしい!封印されたもの!はい!あなたは購入されているのです。彼の約束への不動の信仰の上にトークンを保持し、彼が行くのを見てください。「義人の祈は、大いに力があり、効果のあるものである。!」分かりますか?分かりますか?そのトークン(印/切符)を取ってください。それが目的です。サタンはあなたを誘惑するためにそこにいます。

彼は誘惑するためにエジプトにいました。

だから、ご存知のように、ラハブがその娼婦を置いたその日…娼婦はそのひもを下に置いた、そのひも、私はそれらの兵士の何人かこう言って「狂った女がそこにいる」と笑って揶揄っただろうと想像しています、彼女は彼女自身の頭(考え)から離れています。ほら、彼女はそこにそれを入れました。ハ、ハ、ハ!なんでまた、そのようなことを今まで聞いたことがありますか?だから、ジョーンズ博士はここで「そこには何もありません」と言ったです。」しかし、神からの使者がメッセージを運んで彼らに告げたので、そこにありました。

167 エジプト人がこういうのを想像できますか「のように見えます…ほら、血を塗っているその気が狂ったホーリーローラー達の集まりを見てみなさい!ハ、ハ!それを洗い落とすために汚しているんだぜ今!ああ、何てこと!彼らの大きくて素晴らしい家がすべて血で覆われている!ああ、なんて悪臭だ!数日で恐ろしいことになると思います。それは何の意味もなくなる。なぜだか分かりますか?聖なる神父何某氏がそう言ったから。」しかし、ありました。そうでした。それには何か意味がありました。

それはそれを信じる私たちにとって何かを意味するのです。分かりますか?このみことばに対するあなたの不変の信仰を覚えておいてください!さて、あなたはもはやエバではありません。分かりますか?あなた方は、まあ、サタンと妥協しているこれらのうたがうもの達の一人ではないのです。あなたはすべての神の御言葉を握っています。分かりますか?

エバは言いました、「まあ、主がそう言われました!」

サタンは言いました、「しかし、ご存知のように、主はあなたのような良い人にそのようなことは確かに行わないでしょう。ああ、あなたはとても素敵です。彼はそうしないでしょう。」ああ、そうです、彼もするでしょう。彼がそれをするだろうと言われました。

「まあ、私の父はミニスターでした。私はミニスターでした。」私は一それを助けることはできません。トークンなしでは、あなたは失われています。トークンがなければ、怒りはあなたの上にあるのです、それだけの事です。分かりますか?ええ。彼はそれをするだろうと言いました、そして彼はそれをするでしょう。それは、それで解決するだけです。彼がそれを行うと言われているのです。

「ああ、私は奇跡の日々はおわったと信じています…」

ええ、でも彼はそうではないと言いました。「私は昨日も今日もいつまでも変わることがない。」ほら、それがまさに彼がそうであると証明したものです。

今、私たちには、それがわかっています。彼らにとって、彼らはそれを信じていません。しかし、私たちはそれを信じています。私たちはそれが真実であることを知っています。分かりますか?

168 今、その中にいると、私たちはみことばの一部になります。そして、「私は主であってあなたを癒すものである」という約束を超えて、トークン(印/切符)、霊を使いなさい。

さて、今夜の癒しの礼拝の準備をしましょう。分かりますか?トークン(印/切符)を手に入れ、それを御言葉の上に掛けてください。その御言葉への不動の信仰に基づいて、彼(サタン)は出て行きます。さて、それが彼を追い出すものです、なぜなら彼にはそのようなものはないからです。

少し証言できればいいのですが、ここ数週間だけで起こったことがいくつかの事を見て来ました。分かりますか?分かりますか?ああ、私が証言できること!

ご存知のように、ルカは言いました、「イエスのなされたことは、このほかにまだ数多くある。もしいちいち書きつけるならば、世界もその書かれた文書を収めきれないであろうと思う。」

私が自分のミニストリーで見た、彼が成し遂げられたことを見ただけでも、あなたがこのこの演壇にそ

の全ての本を積み上げることができませんでした。私が私自身のミニストリーで彼がされたことで見た事を詳細に書いたなら、彼がそれをなされたことが見えたのです。分かりますか?彼は彼自身のものよりも私のミニストリーでより多くの成功を収めました。さて、覚えておいてください、彼は彼がおられた時よりも、より多くの成功を今収めておられているのです。栄光!ハレルヤ!

169 彼はナザレよりもジェファソンビルでより多くの成功を収めました。彼はその邪悪な都市とこの邪悪な都市でそれをされました。アーメン!栄光!なぜならば「彼はそこで奇跡を行うことができなかった」が、彼はここでされました。彼はついにここで突破しました。彼はここでそれを成し遂げられました。彼は人々を別の場所に連れて行かなければならなかったかもしれませんが、とにかく彼はそれを成し遂げられました。ですから、カペナウムやナザレの場合よりも、彼はここで成功されたのです。彼はこのタバナクルで、彼の地上でのすべてのミニストリーでよりも多くの奇跡を行われました。そうです、彼はなさいました。さて、残りの世界はどうですか?ああ、何という事!さて、それが彼のされたことです。

さて、「彼」がなされたことを思い出してください。さて、私はそれをしたとは決して言いませんでした、いいえ、私はそれをしなかったのですから。私はただ、していなかったのです。私はただ彼を愛し、彼に服従し、彼が言われたことを話しました、そして聖霊が他の人々に行きました、そして彼らは彼が言ったことを信じ、そして彼はその業を成し遂げられました。それだけです。

もし彼が私たち全員にそれを信じさせることができるなら!もし私たち全員に今それを信じさせることが出来るならば、彼は今何をなさるでしょう?町の周りに弱い人達はいなくなるでしょう。そうです。もし彼が皆にそれを信じさせることができたなら、それはすべて終わっていたことでしょう。分かりますか?

彼の約束された言葉に対するあなたの不動の信仰の上にあなたのトークン(印/証)を保持していなさい、そうすればサタンは逃げて行くでしょう。

さて、これで終わろうとしています。

170 神はかつて世界に別のトークン(印/証)を与えられました。それは虹でした。覚えていますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼はずっとずっとそのトークン(印/証)に忠実であり続けました。なぜなら彼がそれをトークンのために与えたからです。これらの何千年もの間、彼はそのトークン(印/証)を表示することに怠られたことはありません。そうですか?「アーメン」なんで?彼はそれを尊重します。彼がそれを与えました。彼は世に洪水でこれ以上世界を破壊しないであろうという約束の印を世界に与えました。そして、彼はその日以来、これまでに表示されています。

虹にするためのいくつかの要素が空気中にあるのです。雨が降り、太陽が出てくるとき、それはそれを示しています。太陽が雨を乾かすので、彼がそこに虹を置いて、再びそれを破壊するのに十分な水が地球に落ちることは決してないであろうことを証明しました。それが彼の契約です。それはトークン(印/証)なのです。彼は言った、「私はそれをトークン(契約)のためにあなたに与えよう。」

171 彼は彼のトークン(契約)を尊重しました。彼はノアの時代における彼のトークン(印/証/契約)を尊重しました。彼はまだそれを示しておられます。彼はエジプトでの彼のトークン(印/証)を尊重しました。彼はエリコでのそれも尊重していました。彼は今日もそれを尊重しています。彼はそれが表示されたときに彼のトークン(印/証)を尊重されているのです。

これらの何千年の間ずっと、彼はそのトークン(印/証)を表示することを好んで来られました。彼はそれを決して忘れることはありません。彼は彼のトークン(印/証)を忘れません。さて、世界がどんなに変化しても、虹はまだそこにあります。ほら、彼はトークン(印/証)を尊重しておられるのです。

彼は今もそうです、彼は彼のトークン(印/証)を尊重しています。教会がどれほど変化しても、それがどれほどこれをしようが、神はそれでも彼のトークン(印/証)のみを尊重されているのです。彼は彼が何をし、彼が言ったことを尊重することを決して怠られない事を私たちに示されているのです。私たちは受け入れたのだから、私たちはそれを尊重しているのです。そうです

172 彼はまた、私たちの信仰、サタンと彼のすべてを信じられないカルトと宗派に彼のトークンを表示することを期待しています、彼の約束は真実であり、彼は彼が約束したことをされるでしょう。教会があります。

我々がそれを呼んでいるように、彼らがそこから一塁に到達できないのも不思議ではありません。その表現をお許しください。彼らがどこにも行けずただ、宗派に戻って、たくさんのおしゃれな、洗練された、知的

で教育を受けた人々を作るのは疑いもないことです。彼らが表示するものだからです。「私はメソジストです。私は長老派です。」彼らはそれだけなのです。

173 しかし、信者はトークン(印/証)を取るのです!そして、イエスがガリラヤで始めた事は、彼は今でも、トークン(印/証)、聖霊の教会への表示を通して彼はし続けておられるのです。なぜなら、それは使徒たちの行動ではなく、使徒たちの中にいた聖霊の行為であり、それがトークン(印/証)だったからです。

彼らはペテロとヤコブに注意を払わなければならなかったと言いました...彼らが無知であるのを見て、彼らが美しと呼ばれる門を通過したとき、ペテロとヨハネは彼らを驚かせました。彼らは言ったかもしれません、「打て、持つな、運べ、破れ、叫ぶ、運べ。これについてお話しします。」分かりますか?彼らには理解できないあらゆる種類の文法があったかもしれません。彼らは違いを知らなかったかもしれません、聖書のすべての数学。しかし、彼らはイエスと共にいたことに気づかなければなりませんでした。彼らがそのトークン(印/証)を見せることができたのは、彼が十字架にかけられる前に、彼にあったのと同じ霊が復活後に彼らにあったからです。アーメン!

174 それが彼をヘブル13:8にある、「イエス・キリストは昨日も今日もいつまでもかわることがない。」にさせたのです。それが我々が彼が生きておられることを知る方法なのです。なぜですか?私たちはどのように私たちが生きていくと知っているのですか?なぜなら彼が生きていくからです。そして、私たちが生きていくことを知っているからです。私たちは彼のようだからですと言うのは、私たちは彼の中にいるからです。そして彼は言われました、「私が生きていくから、あなた方も生きていく私がそれである」と黙示録で、「それは死に、そして永遠に生きています。」そして、もし私たちが自分自身に死んで、彼の中で生きるなら、私たちは永遠に生きています。そして、私たちの中での彼の命は、他のどんな命のようです、それが彼が何であったかを示しています。そしてそれは彼を昨日も今日もいつまでも変わることがなくさせているのです。

さて、彼らがそれを否定するとき、あなたはどうすればいいのですか?「死んだ業」が分かりませんか?永遠に生きる神に仕えなさい...つまり、イエス・キリストの血潮の中にあつた永遠の命の契約。さて、終わりで続けるのです、私は...ええと、私たちは信じるだけです。我々はただ止めるでしょう。ほら、彼の恵みのトークン(印/証)、彼の愛を示しています!さて、このトークンを適用せずに...

175 さて、それはトークン(印/証)です。トークン(印/証)とは何ですか?トークン(印/証)は、借金が支払われたことの印です。要求されていた代金が支払われたということです。私たちの救いの代価は死でした、そうです、そしてキリスト以外に誰もそれを支払うことができませんでした。そして、一宗派の霊、法王の霊、人や聖人の霊ではありません。しかし、イエス・キリストの御霊が、教会において、借金が支払われたトークン(印/証)であり、彼は神が必要とするすべての要件を満たし、私たちと彼は一つなのです。「その日、あなたがたは私が父、わたしが父の内にあることを知るでしょう。私はあなたの内にあり、あなたは私の内にいるからです。」

トークンを適用してください!彼の復活の証(トークン)を適用しなさい。それは、彼が私たちの義化のために蘇られたので、彼は私たちも彼と共に蘇らせてくださったのです。そして今、私たちはトークンの交わりの中で、天の場所、キリスト・イエスの内にいるのです。

176 イスラエルがそこに置かれ、叫び声が通りで起こっていたので、彼らには心配することが一つもありませんでした。唯一のことは、血、トークン、が表示されていることを確認してください。

それが今私たちが心配しなければならない唯一のことです。そのやり方について友の皆さん、問題があります。長くはかからないでしょう、問題が起こっているのです。あなたはそれを知っています。トークンが表示されていることを確認してください。そしてそのトークン(印/切符)は聖霊です。「私たちは一つの霊によって一つの体にバプテスマを受け、神の栄光を分かち合ったのです。」私たちの地、ホームで今、約束の地に行進しています。

あなたは彼(主イエス)を愛していますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]トークン(印/証)を信じていますか?「アーメン」「ブラナム兄弟、私がこのトークン(印/切符)の下に来るようにと祈ってください」と何人が言いたいのですか?「アーメン」

頭を下げましょう。

177 主イエス、最も恵み豊かな方!世は罪にあり、誰も助けることができなかつたとき、神は憐れみの心で、罪を取り除くことができるトークン(印/切符)が来ていることを類似を使って予告されました。罪を覆われる

だけでなく、取り除くこともできる方。そしてイエスは適切な時に来られました、そして彼は血を流し、彼自身の命を取られ、私たちのために私たちの罪の贖いとなられて、それから彼を聖霊の形に戻られました。そしてそれは今持っているべきトークン(印/証)なのです、彼が来るまで教会が持ち続けているべきものです。使徒ペテロは言った、「この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである」。

主よ、あなたの恵み、あなたの助けによって、私はこのメッセージを聞くすべての人を要求します。私は彼らを神のために要求します、主よ、今朝、そしてこのテープで聞く人々と両方のために祈ります。そして、もしどこかに種子があるならば、それがあらかじめ定められているならば、主よ、この終わりの時為の御言葉を聞くために、彼らは今、優しくそして謙虚に来て、彼らの恵みのトロフィーとして彼らのトロフィーを十字架または彼ら自身に置くことが出来ますように彼らが呼ばれる恵みの神。そして、彼らが聖霊で満たされ、イエス・キリストの復活において、彼らが地上にとどまっている限り、イエス・キリストのいのちの象徴を示すことができますように。主よ、それを認めてください。

178 これらの御言葉、主よ、私はか彼らに正しく言っていなかったかもしれません。そして、私がしなかった場合、私は聖霊がそれらの御言葉を取り、人々が悪意なしに理解し、知ることが出来るように、彼らが提示されるべき方法でそれらを提示することを祈ります。そして、愛は是正であることを彼らに知らせてください。そして、彼らが私たちが生きているこの時と主がまもなく来られるという事を知っているからかもしれません。そして、時が近いから世界中で大きな赤いライトが点滅しているのが見えます。

この時代に、人々が聖霊を受けとりますように！私は彼らをイエス・キリストの御名によって祈り、あなたに示します。そして、私たちが生きている限り、それを私たちのトークンにしましょう。あなたがそれを約束されたものです。あなたはそれがそうであると約束しました、そして私はそれがそうなることを知っているのです、それを尋ねるのは簡単です。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

さて、頭を下げて、ほんの1分です。

179 信仰を持って、信じています、私が知っているすべてで、私はあなたのために祈りました。私が知っているそのための祈り方のすべてで誠意をもって祈りました。

見てください、私はそれを認識しています。分かりますかそれは私がいきるためのあなたの十分の一税と献金です。私が説教する誰かがいるのは、ここの教会でのあなたのサポートによるのです。それはあなたの愛であり、あなたの「アーメン」であり、あなた方との交わりです。そして、あなたが行く世界中の人々の間であなたの親切な言葉は、全国のさまざまな州に行き、メッセージを受け取るのに役立つあなたの言葉なのです。それはあなたがたなのです。我々はこれにおいてキリスト共にパートナーなのです。私たちは兄弟姉妹であり、彼は私たちの王です。そして、私はあなたを愛しています。私—私—私—私、私はどこにいるのか、私はあなたになって欲しいのは。私はあなたがたに数回話するために全国を運転して回っています。私は日曜日の朝にここであなたに会うことを切望しています。愛しています。私はいつもあなたを愛してきました。時々私は本当の厳しい話をしなければなりません、それはただの是正なのです。ほら、それはただ私があなたを愛しているからです、ほら、あなたにそれを見逃してほしくないからなのです。あなた、あなたはそれをしてはいけません。

180 さて、優しく、謙虚に、すべてがあなたの心の中にあり、深いところにおいて、それを受け入れてください。言ってください「主イエスよ、今、あなたとは異なり、私にあるすべてのものを取り、私にあるすべてのプライドを取り出してください。主よ、すべてのゴミ、私にあるすべての不信仰、私は今それを捨てます。私はそれを追い出します。そして、鳩のように、優しい神の聖霊が私の中に降りてきます。私、主よ、私は永遠に生きたいのです。今この時に、あなたの助けが欲しいのです。今認めてください。」

181 あなたが祈っている間、私たちはこの歌をハミングするか、一緒に低く歌います、私は彼を愛しています。そして、覚えておいてください、それは愛によって来るのです、彼は愛だからです。私はこれらのハンカチに手をかざしている間、人々が夜の前にそれらを手に入れるかもしれないからです。

愛しています。彼を愛しています。
彼が私を初めに愛してくれたから
そして私の救いを買って下さった
カルバリーの木の上で。
彼を愛しています。愛しています。
彼が初めに私を愛してくれたから、

さて、彼にあなたの人生を彼に委ねてください。
そして私の救いを買って下さった
カルバリーの木の上で…

愛、愛、彼を愛する。彼があなたのために何をされたかを見てください。[ブラナム兄弟が私は彼を愛しているをハミングし始める—編集]それは愛によるものです。愛は従順をもたらします。愛は求愛をもたらします。愛は結婚をもたらします。それが私たちが向かっているところです、子羊の婚宴私の救い主が、彼も私を愛しておられると呼びかけているのを聞いています。私も!私は…

ただあなたの心のすべて、ただ何か本物が優しくあなたに入ってくるのを感じてください。それが聖霊です。

彼が私を初めに愛して下さったから
そして私の救いを買って下さった
カルバリーの木の上で。

182 もし…私は聴衆と一緒に音楽で手を挙げるでしょう。罪を犯した場合、何か間違ったことをした場合…

私は今あなたと私自身のために祈っています。

もし私が何か間違ったことをしたなら、主よ、あなたへの私の手の意味はごめんなさいなのです。主よ、あなたへの私の手は、私がそうしたくないし。私はそれをしたくなかったという意味なのです。主よ、私は死にかけていることを知っています。私はこの世を物理的な形で去らなければなりません。あなたに会いたいです。私の手は主よ、それを取ってくださいという意味です。御霊で私を満たしてください。私にあなたの愛の証を与えてください。聖霊が、私を優しく、柔和に生きさせ、キリストにある命を生きさせて下さい。私の心が他の人のために燃えるように、私ができるすべての人を手に入れることができるまで、私は昼も夜もほとんど休まないでしょう。私はエリコの使者のようになります。私はできる限りすべての人のところに行き、彼らが子羊の血の下での血の契約の下に来ることが出来ることによって彼らがトークンを受け取ることが出来るかもしれません。

183 ほら、血は清めて下さるのです。その霊は、血潮が適用されたトークン(印/証)なのです。分かりますか?その御霊は血潮が適用されたトークン(印/証)なのです。血が適用されるまで、聖霊は来られません。しかし、血潮が適用されたとき、その御霊はトークン(印/切符)であり、それをあなたに送り返します。あなたの血への信仰が受け入れられたなら、あなたの運賃は支払われたのです。あなたの運賃は支払われています。それはすべて終わりました。その訴訟は閉じられました。あなたはクリスチャンです。あなたは信者です。キリストはあなたの中にあり、あなたはキリストの中にいます。

はじめに私を愛して下さった
そして私の救いを買ってくれた
カルバリーの木の上で。

184 あなたの心が今、神の御前でへりくだり。あなたの牧師、ネヴィル兄弟が彼の締めくくりの言葉として祈りを言ってくれます。

今夜の癒しの礼拝を覚えておいてください。早めに来てください。7時に始めましょう。7時30分に私が演壇にいるようにしましょう。ネヴィル兄弟、大丈夫ですか?[ネヴィル兄弟は「それは良いですね」と言います。—編集。]さて、今夜、コミュニケーションをする予定です、分かりますね。来てください!

今日の午後、それを続けましょう。このメッセージから離れないでください。覚えておいてください、このメッセージを決して離さないでください!

血は生命が与えられたトークン(印/切符)となるでしょう。分かりますか?「そして、私が血を見るとき、私はあなたの上を通り過ぎます。」聖霊は、血があなたの心に適用されたトークンであり、それは血が適用されたトークンです。それが適用されたことがない場合、トークンは来ません。分かりますか「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]血が適用されなければならない、そしてトークンが来る。贖いの血が適用され、運賃が支払われたのがトークン(印/切符)なのです。神の祝福がありますように。ネヴィル兄弟。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7